

SYSTEM
SOFTWARE **K**



KIP PrintPro ユーザーガイド

目次

1. 概要	3
2. 特長	3
3. メイン画面	4
3. 1 ホームタブ	4
3. 2 基本タブ	6
3. 3 拡張タブ	8
3. 4 設定タブ	12
3. 5 プリント順タブ	13
3. 6 ジョブ作成タブ	14
3. 7 ジョブキュータブ	15
3. 8 ジョブ履歴	16
4. KIP PrintPro 画面のカスタマイズ	17
4. 1 ドッキング	18
4. 2 フローティング	19
4. 3 タブ付きドキュメント	20
4. 4 自動的に隠す	21
4. 5 非表示	23
4. 6 ジョブマトリクス設定	24
4. 7 クイックアクセスツールバー	27
5. プリセット設定 / システム通知設定	28
5. 1 設定	30
5. 2 ヘルプ	30
5. 3 プリンターのインストールとセットアップ	31
5. 4 印刷品質プリセット	32

目次

5. 5 スキャン品質プリセット	40
5. 6 スタンププリセット	49
5. 7 用紙サイズ	53
5. 8 PS プリセット	56
5. 9 倍率プリセット	57
5.10 折りプリセット	61
5.11 HP-GL プリセット	65
5.12 ジョブ通知	68
5.13 プリンター通知	70
5.14 課金通知	72
6. KIP PrintPro の使用方法	74
6. 1 使用例	74
6. 1. 1 使用例 1 (KIP PrintPro から基本的な設定のジョブを出力する。)	74
6. 1. 2 使用例 2 (KIP PrintPro から高度な設定のジョブを出力する。)	77
6. 1. 3 使用例 3 (KIP PrintPro から高度な設定のジョブを出力する。)	80
6. 1. 4 使用例 4 (カスタム倍率設定)	83
6. 1. 5 使用例 5 (用紙サイズに合わせたカスタム倍率設定)	87
6. 2 LPR 出力用のキューを作成する	91
6. 3 ホットフォルダーを作成する・使用する	93
6. 4 セキュアプリントを使用する	95

注意

ソフト変更や使用されているバージョンにより、本書のイラストや記載事項が、実際の表示と一部異なる場合がございます。ご了承ください。

1. 概要

Windows PC 版 KIP PrintPro は、カラー・モノクロのジョブ出力、及び、KIP システムのシステムマネージメントをおこなうアプリケーションです。

プリントジョブ発行

KIP PrintPro は、カラー・モノクロ大判デジタルファイル（Postscript、PDF、TIFF、JPEG、HP-GL 1/2/RTL 等）からプリントジョブの作成・管理をおこなうアプリケーションです。

単一ページ、複数ページの PDF ファイルは個々に倍率、スタンプ、折りプリセット、カラーマネージメント、排紙先を設定します。クイックアクセスツールバーのカスタマイズや、自動的に隠す、フローティング、ドッキングを使用して、ジョブマトリクスを最大限に活用できます。

オペレーターは、プリント開始から終了までのデバイスの状態とキュー管理を閲覧することができます。

ジョブアカウンティングとデータ履歴を統合することで、ユーザーはKIP Cost Centerアプリケーションからカラー・モノクロプリントのレポートを確認することができます。

システムマネージメント

管理者は、ユーザー登録や倍率・スタンプ・サイズ・画質などのシステムプリセットの設定をおこなうことができます。

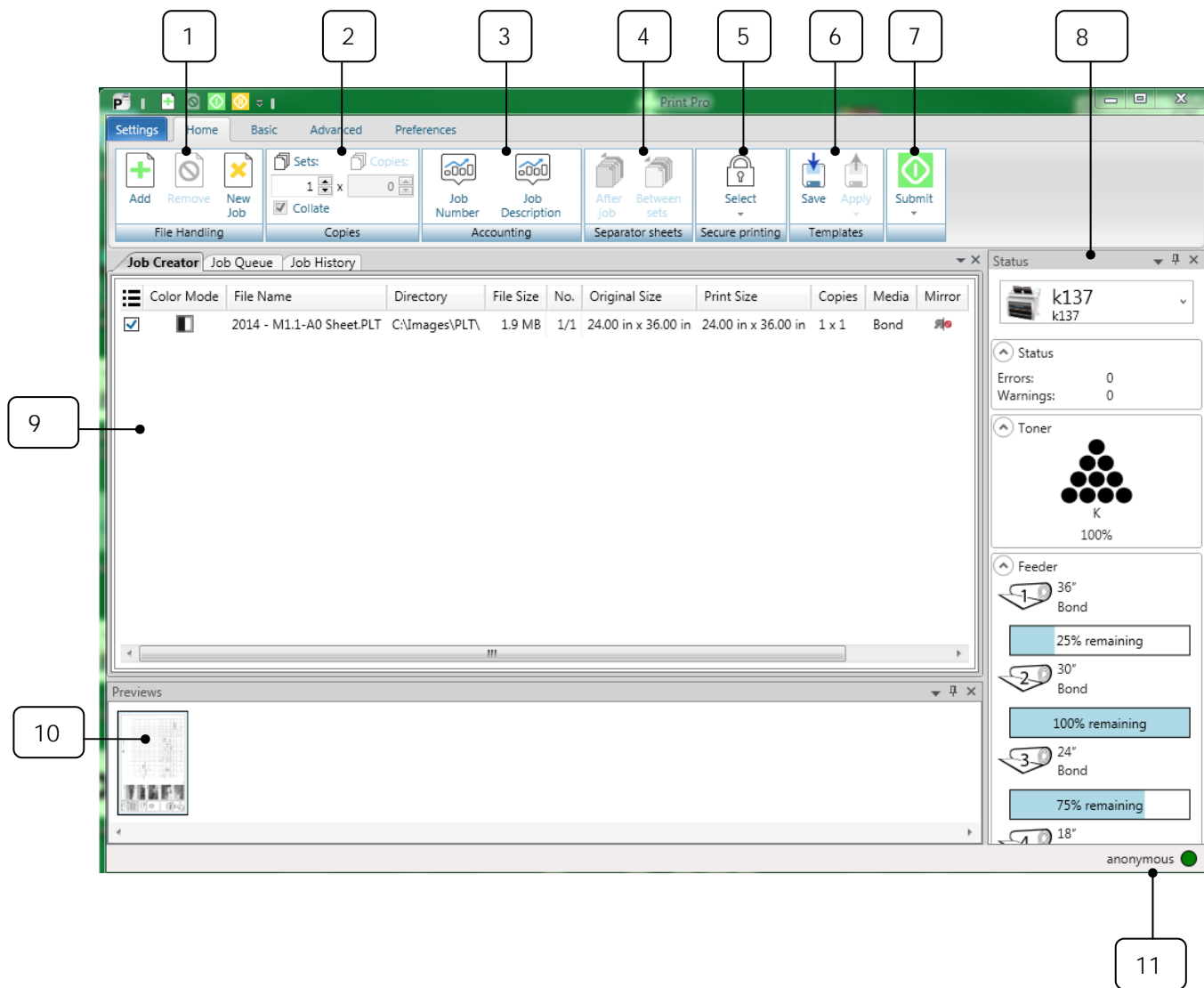
ジョブ通知が有効の場合、管理者とジョブのオーナーはジョブが完了したことや割り込みの通知があります。ジョブキューではプリントの順番や新しいファイルの追加、プリントジョブの設定変更などをおこないます。

2. 特長

- (1) 連続コピー、コレート（丁合い）設定。
- (2) WYSIWYP（ウィジウィグ）イメージプレビュー。
- (3) ジョブマトリクステンプレートのファイル設定。
- (4) 複数ページ出力。
- (5) カラー調整。
- (6) フィルター選択。
- (7) メール通知。
- (8) ジョブマトリクスウィンドウのカスタマイズ。
- (9) 折り、スタンプ設定。
- (10) HP-GLペンプリセット。
- (11) Windows Vista / 7 / 8対応。
- (12) システムと折りのプリセットのカスタマイズ。
- (13) ジョブキュー管理。
- (14) セキュアプリント。
- (15) KIP Accounting Center。
- (16) KIP Cost Center。

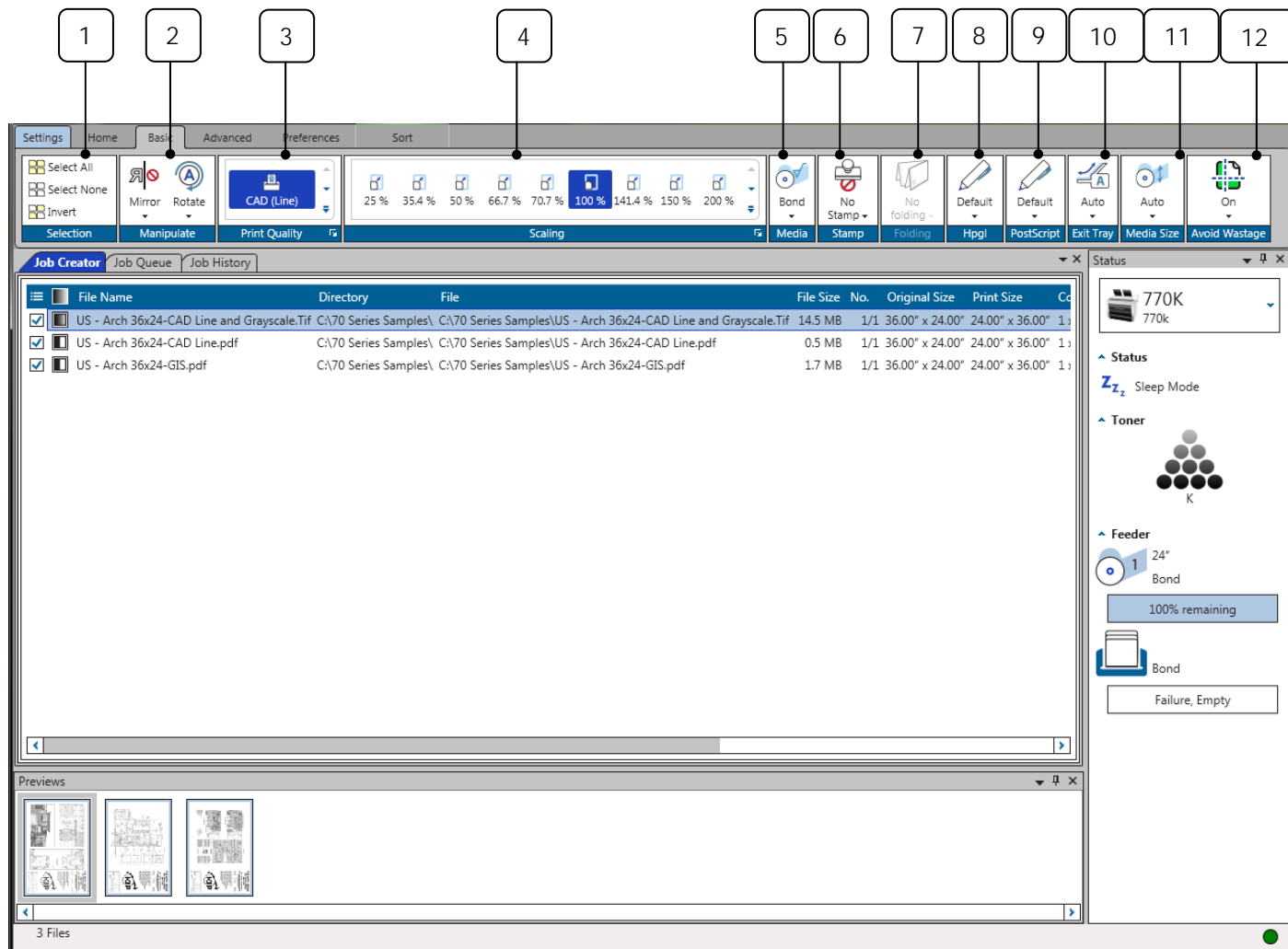
3. メイン画面

3.1 ホームタブ



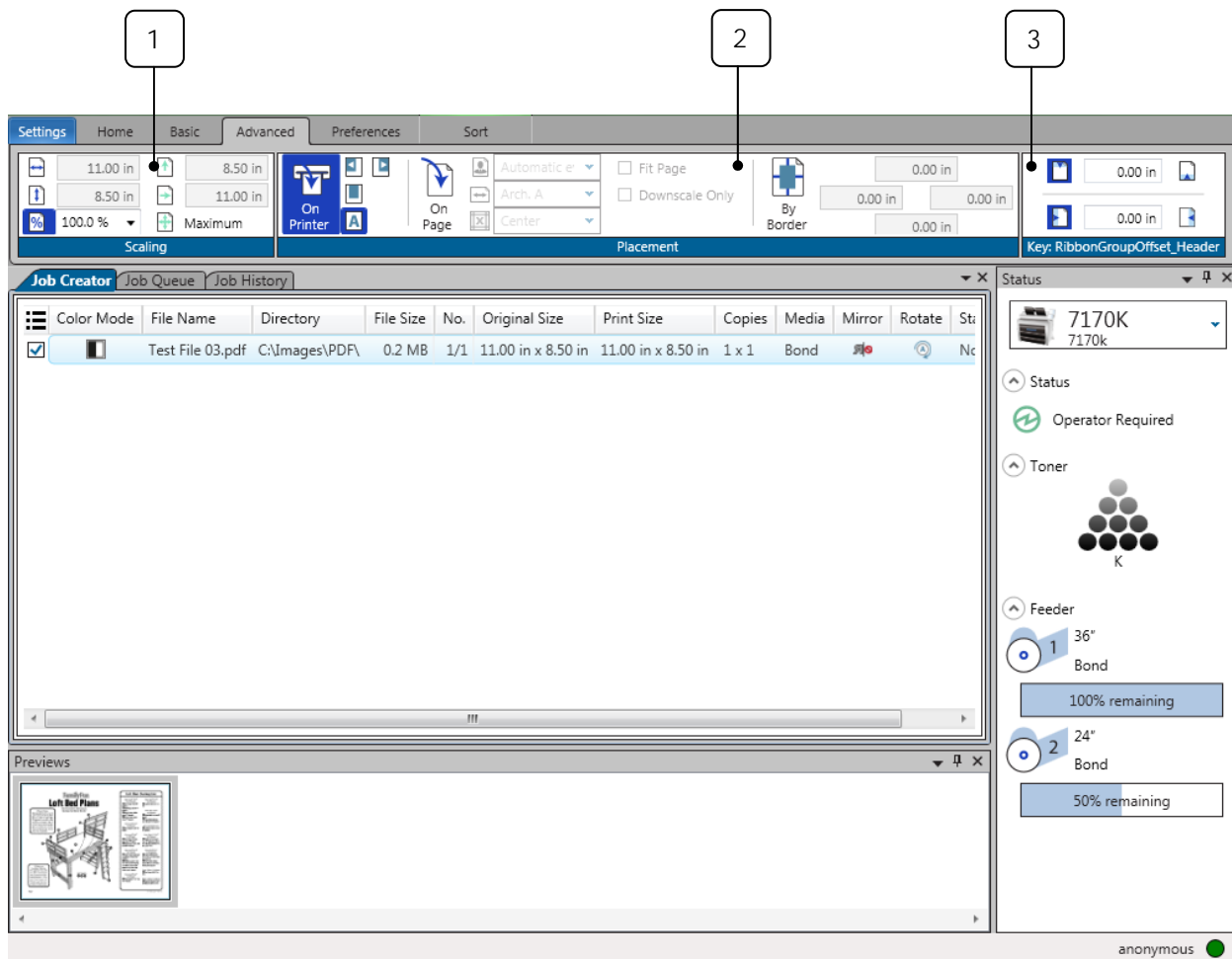
構成	機能
1. ファイル操作	<ul style="list-style-type: none"> 追加—ファイルを追加して、プリントジョブの作成をおこないます。 削除—プリントジョブからファイルを削除します。 クリア—現在のファイルをクリアし、新しいジョブを開始します。
2. プリント枚数	セット数、部数の設定や部単位でプリントの有無をおこないます。
3. アカウンティング	アカウンティング使用時、ジョブ発行前に入力が必要な場合があります。
4. セパレーターシート	現在のジョブと次のジョブの間にセパレーターシートを出力します。
5. セキュアプリント	ジョブを印刷する際、ユーザー名またはパスワードの入力をおこなうよう設定します。
6. テンプレート	設定したテンプレートを保存します。保存したテンプレートは後で適用できます。
7. 実行	ジョブをKIPプリンターに送ります。
8. ステータス	KIPプリンターの現在の状態を表示します。 (エラー表示、トナー残量、搭載メディア)
9. ジョブマトリクス	プリントするファイル及び各ファイルの様々な情報を表示します。また、ジョブキュー内の出力待ちファイルやジョブ履歴も表示します。
10. プレビュー	選択したファイルのプレビューを表示します。
11. ログイン	KIP PrintProアプリケーションにログインしているユーザーを表示します。

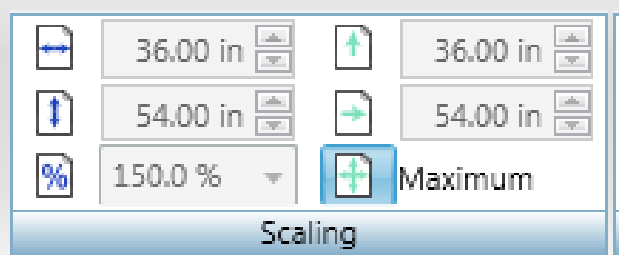
3.2 基本タブ


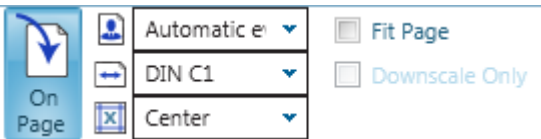
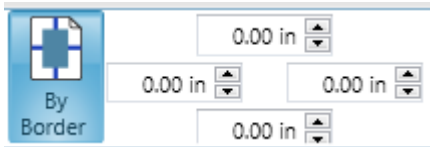


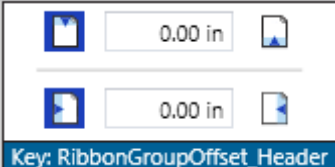

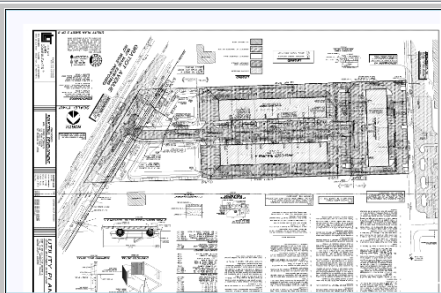
構成	機能
1. 選択	変更適用ファイルを選択します。 (すべて選択、すべての選択を解除、選択を逆にする)
2. 変形	選択したファイルのミラー、回転をおこないます。
3. 印刷画質	印刷の画質を選択します。
4. 拡大 / 縮小	倍率 (25%~800%) を設定します。
5. 用紙	出力に使用する用紙を選択します。
6. スタンプ	ファイルに適用するスタンプの選択をおこないます。
7. 折り	折り機が接続されている場合、折りのプリセットを使用してどのように折るのかを設定します。
8. HP-GL	HP-GL/2ファイルのペンテーブルの操作をおこないます。
9. PostScript	PostScriptファイルの設定操作をおこないます。
10. 排紙トレイ	ファイルに適用する排紙トレイを選択します。
11.用紙サイズ	印刷に使用するロール紙の幅を選択します。
12.用紙の節約を優先	大きい用紙サイズに小さいサイズの画像を印刷する場合、必要に応じて設定をおこないます。

3.3 拡張タブ

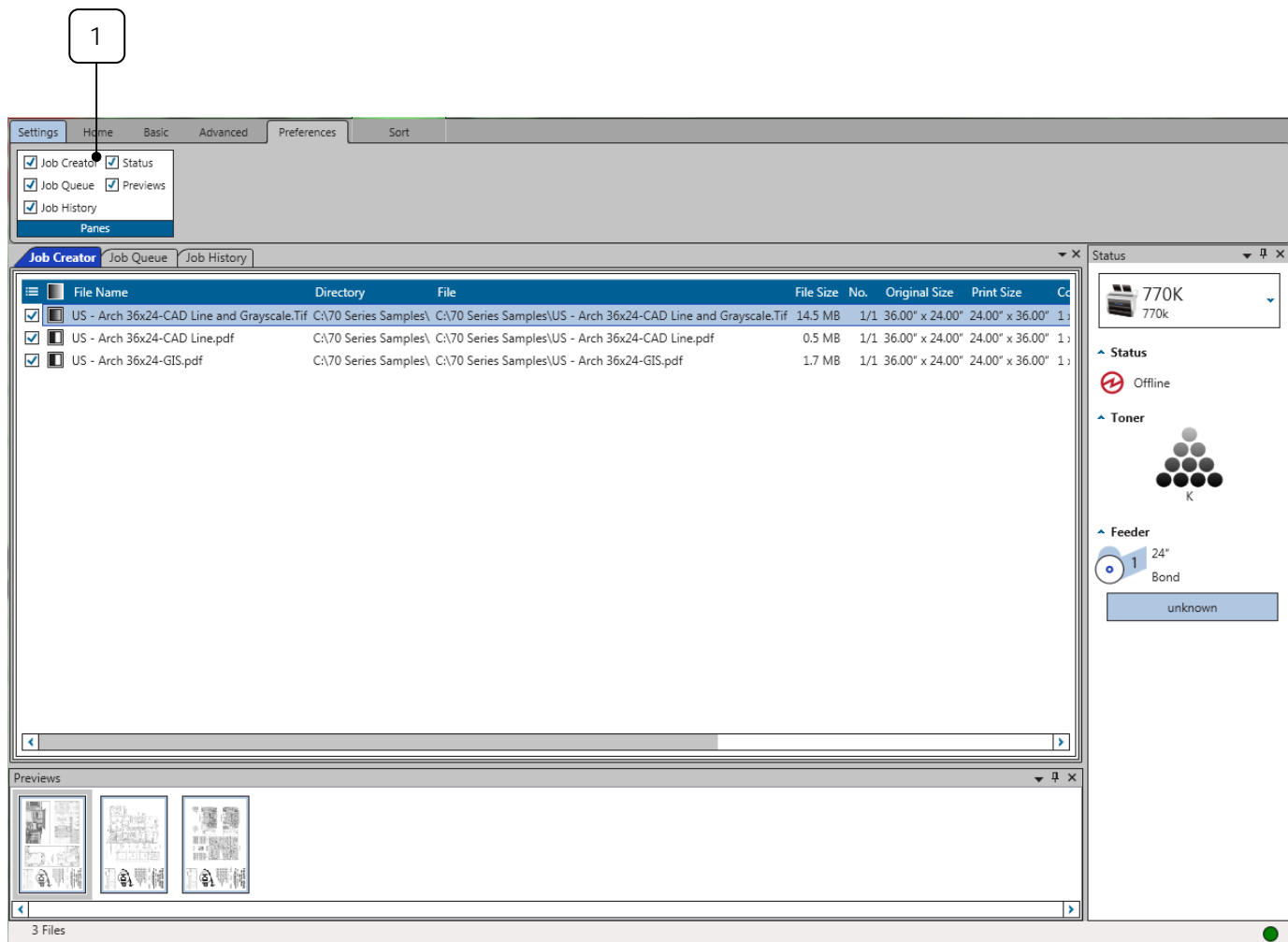


構成	機能
<p>1. 拡大 / 縮小</p>	<p>拡大/縮小の倍率を設定します。</p>  <ul style="list-style-type: none"> • 幅に合わせる • 高さに合わせる • 倍率 • 短辺に合わせる • 長辺に合わせる • 最大に合わせる

構成	機能
2. 位置	<p><u>レイアウト</u></p>  <ul style="list-style-type: none"> • 自動 • 左寄せ • 右寄せ • 中央
	<p><u>ページ指定</u></p>  <ul style="list-style-type: none"> • 自動回転（長辺 / 短辺） • ページサイズ • 位置 • 倍率自動調整 • 縮小のみ
	<p><u>余白</u></p>  <ul style="list-style-type: none"> • 先端 • 後端 • 左 • 右

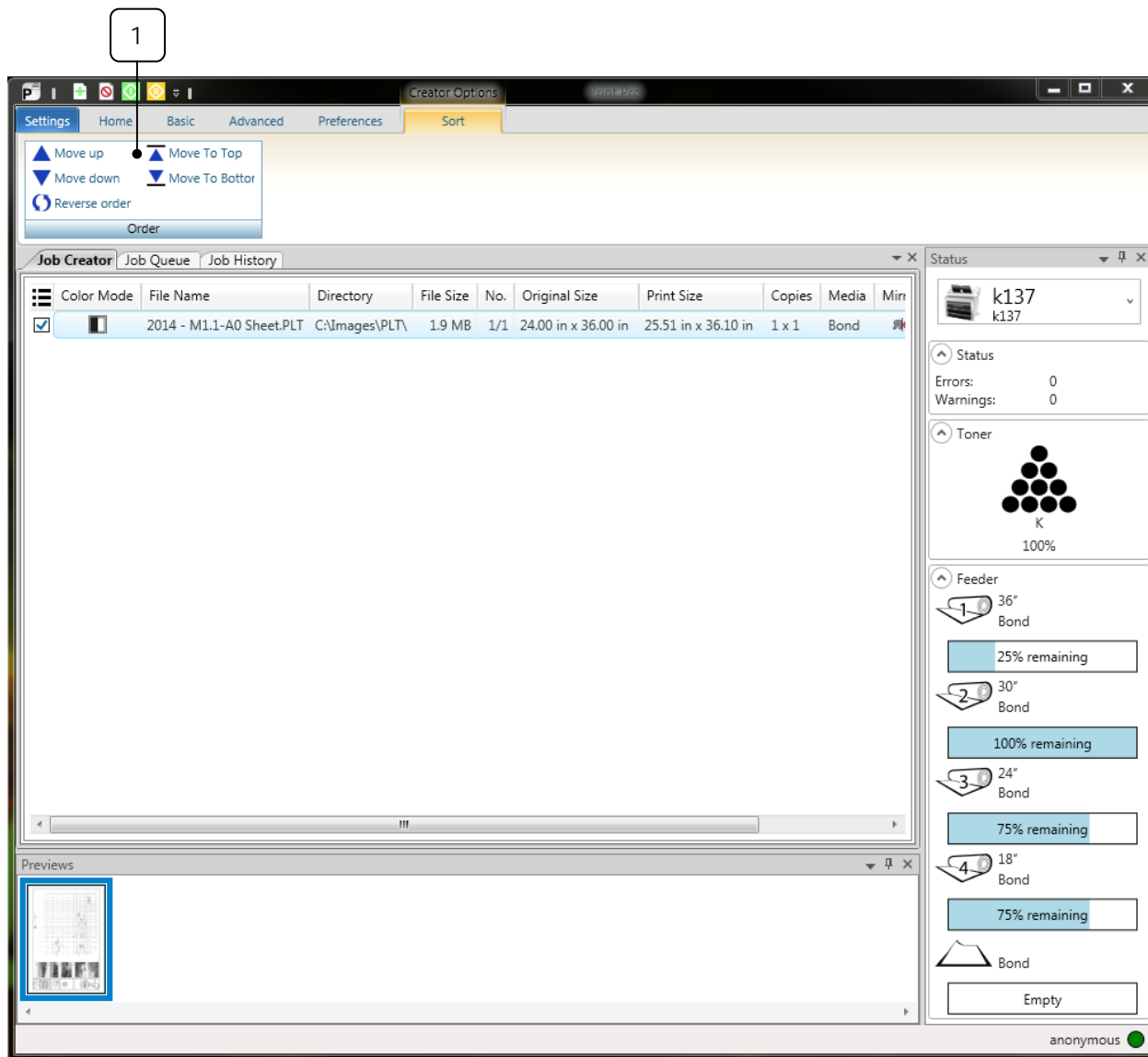
構成	機能
<p>3. オフセット</p>	<div data-bbox="858 421 1203 600" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">  <p>Key: RibbonGroupOffset_Header</p> </div> <p>先端・後端・左右に余白を追加します。画像の位置が変わります。</p> <p>参考</p> <p>例：ANSI Dサイズのファイルを“倍率自動調整”、先端と左の余白を“1”インチに設定すると、画像が右下寄りに移動します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div data-bbox="673 884 1043 1003" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>On Page</p> <p>Automatic e</p> <p>ANSI D</p> <p>Center</p> <p>Placement</p> </div> <div data-bbox="1082 884 1323 1010" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1.00 in</p> <p>1.00 in</p> <p>Key: RibbonGroupOffset_Header</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;">  </div> <div data-bbox="805 1122 1257 1435" style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>Previews</p>  </div>

3.4 設定タブ



構成	機能
1. ペイン	特定のウィンドウ枠の有効・無効をおこないます。

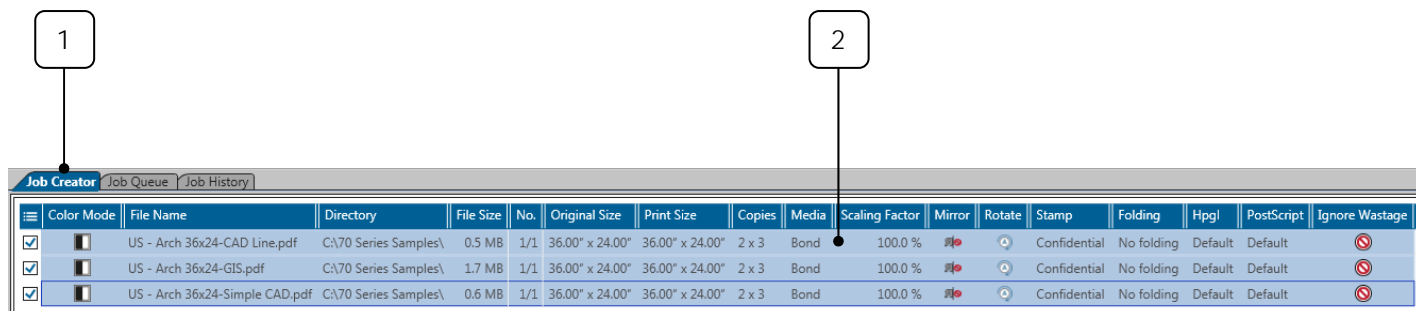
3.5 プリント順タブ



構成	機能
1. 順番	ファイルの順番を変更します。先頭・末尾に移動することができます。また、逆の順番を選択することも可能です。

3.6 ジョブ作成タブ

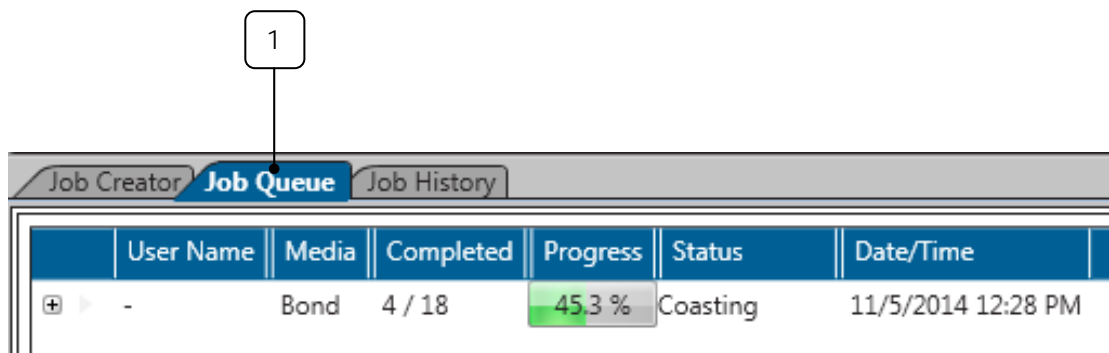
ジョブ作成タブは、ジョブマトリクスの中のメインタブです。



構成	機能
1. ジョブ作成タブ	ジョブ作成タブは、タブの順番を変えない限り最初のタブです。ジョブに追加した全てのファイルが表示されます。
2. ジョブマトリクス	出力をおこなうファイルとその設定が表示されます。 以下、情報が確認できます。 <ul style="list-style-type: none"> • ファイル名とフォルダー • ファイルサイズ • オリジナルサイズ • プリントサイズ • 部数 • 紙種 • 拡大/縮小 • スタンプ

3.7 ジョブキュー

ジョブキューは、使用しているプリンターのプリントキューの状態を表示します。



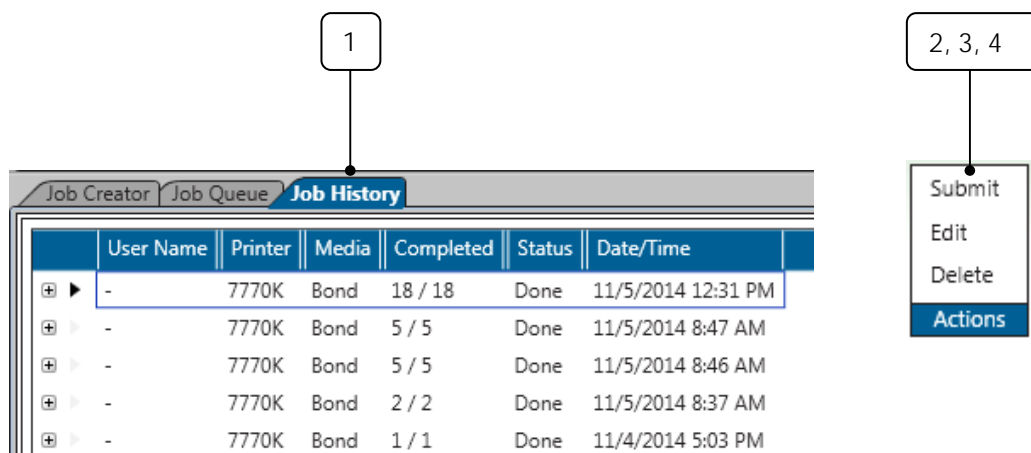
構成	機能
1. ジョブキュータブ	<p>ジョブキュータブを選択すると以下情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ユーザー名（入力している場合） • プリントに使用する紙種 • ジョブの進行状況 • ステータス • プリンターがジョブを受信した日付と時間

3.8 ジョブ履歴

ジョブ履歴が有効になっている場合、ジョブ履歴から過去にプリントしたジョブを再プリントすることができます。

⚠ 注意

ジョブ履歴はデフォルトでは無効になっています。
KIP PrintPro.net でジョブ履歴を有効にしてください。安全な環境でジョブヒストリーを使用します。



構成	機能
1. ジョブ履歴	<p>ジョブ履歴が有効になっている場合、過去にプリントしたジョブを参照することができます。必要に応じて、再プリントすることができます。</p> <p>以下情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ユーザー名 (KIP PrintProアプリケーションにログインしてジョブを実行した場合、ユーザー名の列に表示されます。) プリンター 使用した用紙 ジョブの進行状況 ジョブのステータス ジョブがプリントされた日付と時間
2. 実行	<p>プリンターに直接ジョブを送り、再プリントをおこないます。 ジョブキュータブの一番上に表示され、出力完了後はジョブ履歴に追加されます。</p>
3. 編集	<p>ジョブ作成タブにジョブを読み込み、プリントする前に編集をおこないます。</p>
4. 削除	<p>ジョブ履歴からジョブを削除します。</p>

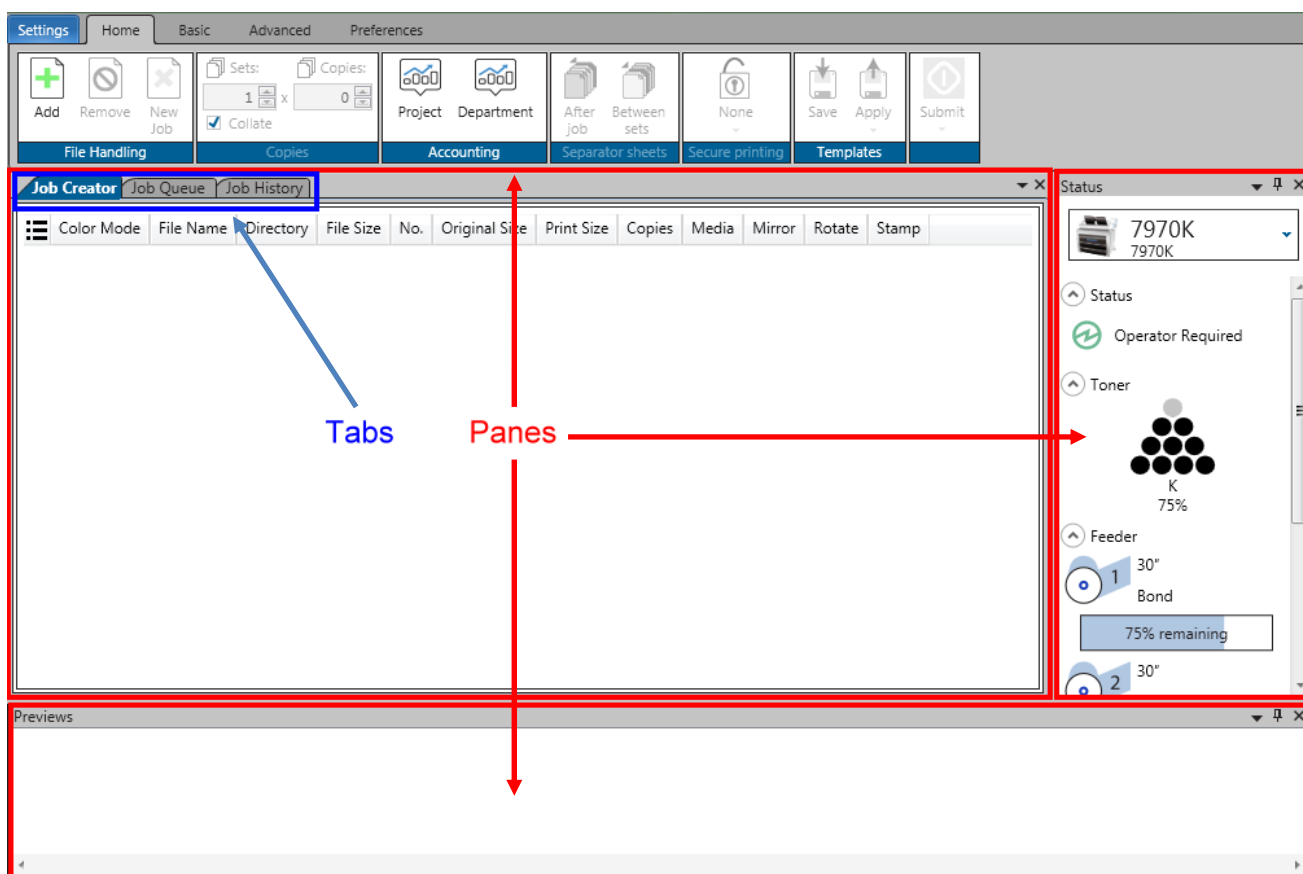
4. KIP PrintPro画面のカスタマイズ

KIP PrintPro 画面をユーザーの好みに合わせてカスタマイズすることができます。

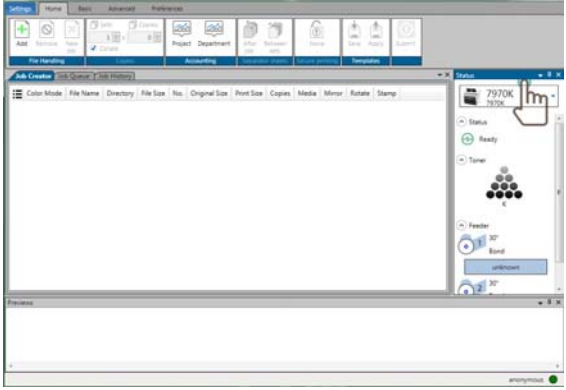
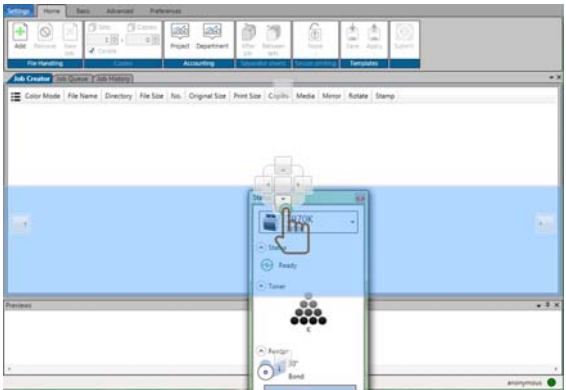
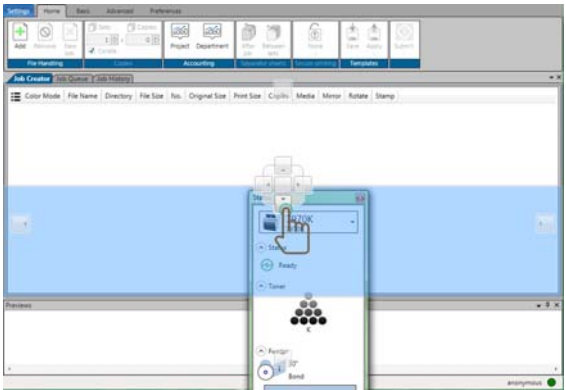
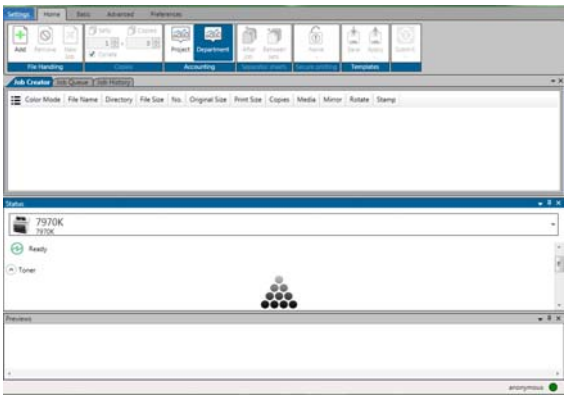
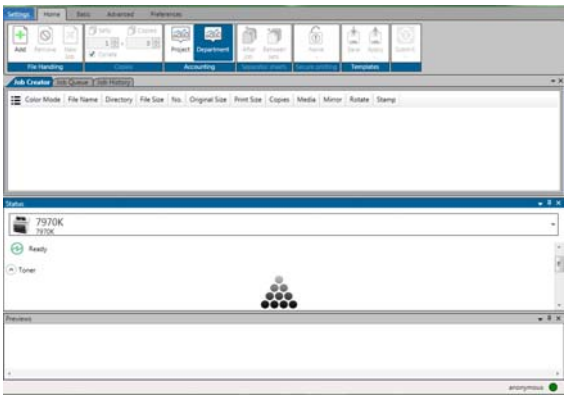
メイン画面は、ウィンドウとタブで構成され、ウィンドウは、ユーザーインターフェース上（赤い部分）に表示され、タブは、ユーザーインターフェース上に最小化（青い部分）されています。

カスタマイズすることで、ウィンドウをタブに、タブをウィンドウにすることも可能です。

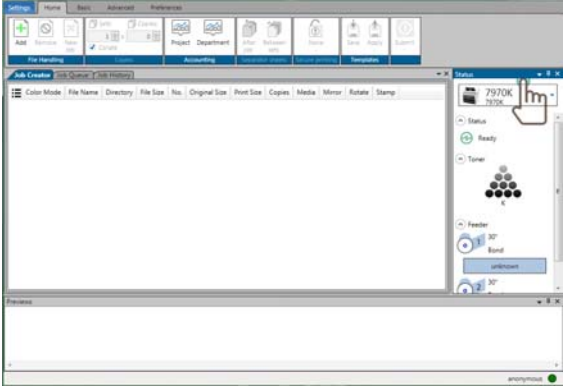
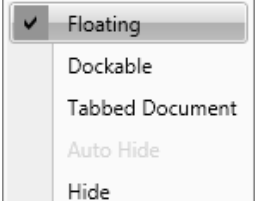
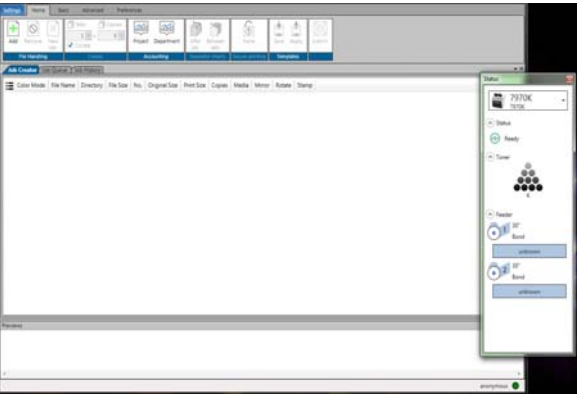
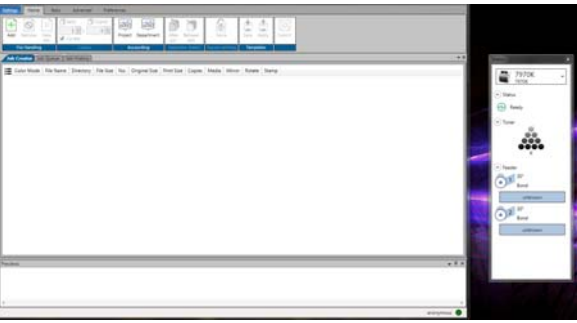
また、タブやウィンドウの使用頻度に応じて、表示・非表示にすることも可能です。



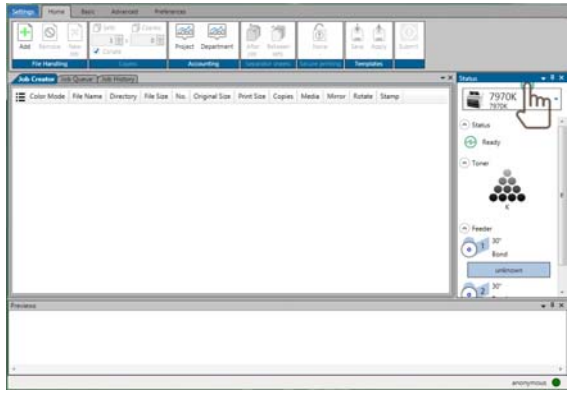
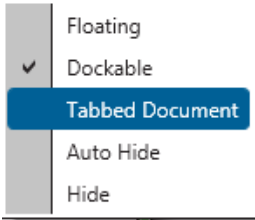
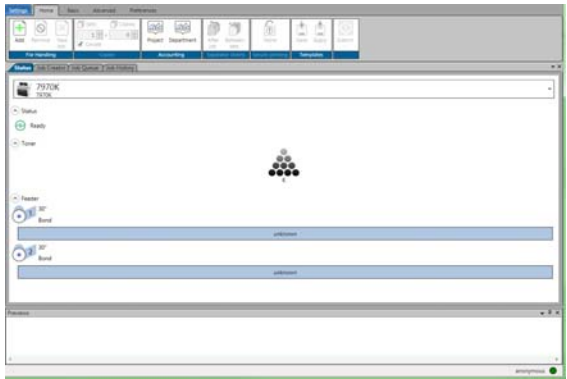
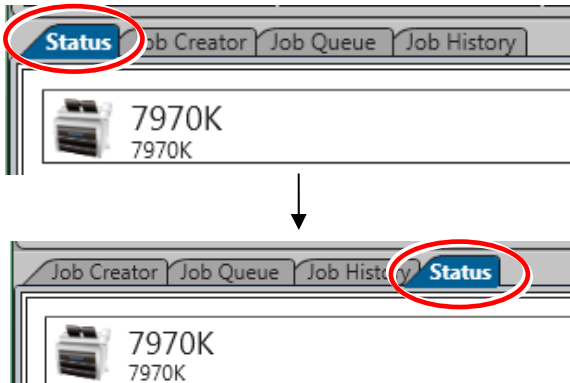
4.1 ドッキング

手順	操作内容	画面
<p>1</p> <p>ドッキング</p> <p>画面上でウィンドウを移動します。</p> <p>移動するウィンドウのトップバー上でクリックし、移動するウィンドウをKIP PrintPro画面の外にドラッグします。</p>	<p>参考</p> <p>メインバー上で右クリックして、メニューから選択することも可能です。</p>	 <div data-bbox="1197 981 1452 1198" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> Floating <input checked="" type="checkbox"/> Dockable Tabbed Document Auto Hide Hide </div>
<p>2</p> <p>ウィンドウを好みの場所に移動します。</p> <p>注意</p> <p>ウィンドウの位置は青くハイライトします。</p>		
<p>3</p> <p>マウスボタンから指を外し、ウィンドウの場所を確定します。</p>		

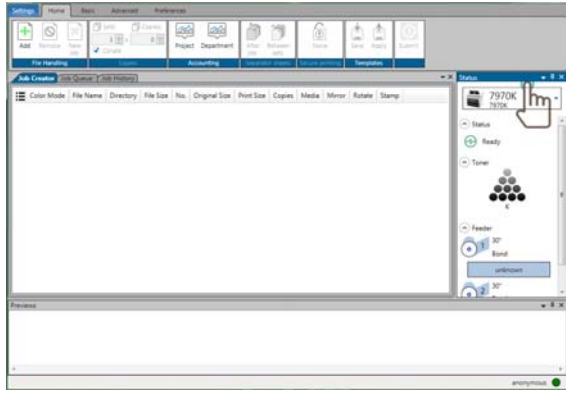
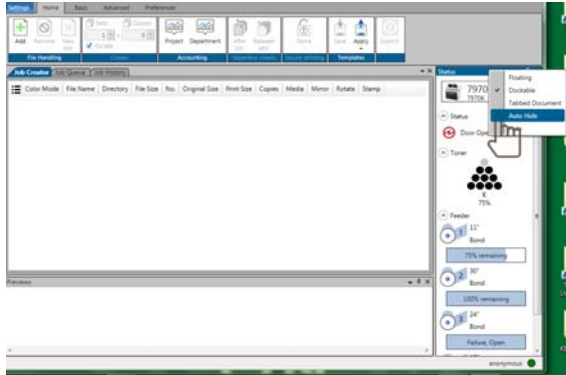
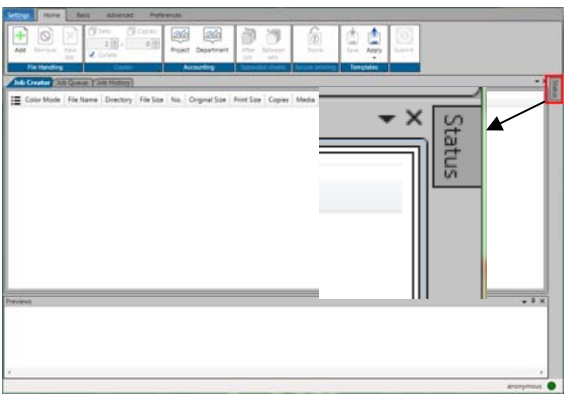
4.2 フローティング

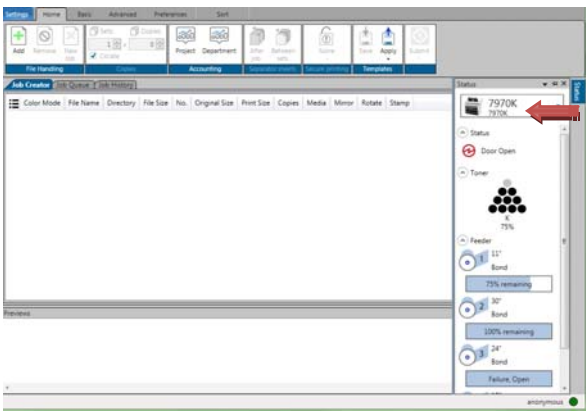
手順	操作内容	画面
1	<p>フローティング</p> <p>ウィンドウを画面枠外に移動します。</p> <p>移動するウィンドウのトップバーをクリックします。</p>	 <p>参考</p> <p>メインバー上で右クリックして、メニューから選択することも可能です。</p> 
2	<p>ウィンドウをKIP PrintPro画面外の好みの場所に移動します。</p>	
3	<p>デスクトップのメイン画面外の好みの場所にウィンドウを配置します。</p> <p>参考</p> <p>複数のモニターを使用している場合、ウィンドウは別のモニターに置くことができます。</p>	

4.3 タブ付きドキュメント

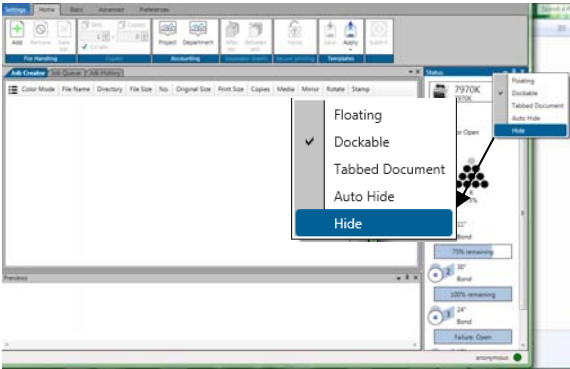
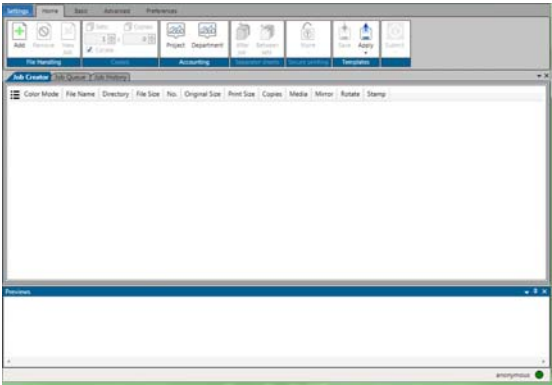
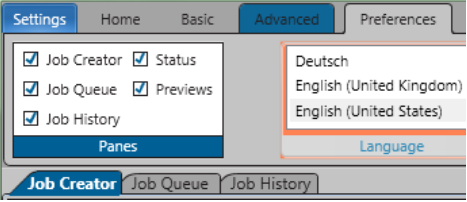
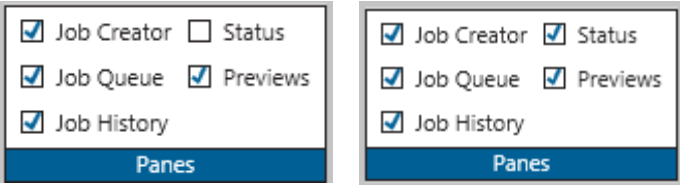
手順	操作内容	画面
1	<p>タブ付きドキュメント</p> <p>ウィンドウをタブの位置に移動します。</p> <p>移動するウィンドウのトップバー上で右クリックし、タブ付きドキュメントを選択します。</p>	 <p>参考</p> <p>メインバー上で右クリックして、メニューから選択することも可能です。</p> 
2	<p>新しいタブが左端に作成されます。</p> <p>注意</p> <p>ステータスタブが一番目に作成され、メイン画面に表示されます。</p>	
3	<p>ステータスタブの位置を変更する場合は、タブをアクティブ（青色）にして、好みの場所にドラッグします。</p>	<p>例：ステータスタブを左端から右端に移動した場合。</p> 

4.4 自動的に隠す

手順	操作内容	画面
1	<p>自動的に隠す</p> <p>使用していないウィンドウを非表示にします。</p> <p>ウィンドウの使用頻度が少ない場合は、自動的に隠すことができます。ウィンドウのトッパー上で右クリックします。</p>	
2	<p>ドロップダウンメニューから自動的に隠すを選択します。</p>	
3	<p>ステータスウィンドウが右上に小さなタブで表示されます。</p>	

手順	操作内容	画面
4	タブの上にマウスを重ねると、ウィンドウが再表示され、使用しない時は自動的に隠れます。	 <p>The screenshot shows the KIP PrintPro software interface. A status window is open on the right side, displaying the job name '7970K 7970k'. A red arrow points to this label. Below the job name, there are status indicators for 'Door Open', 'Toner', and 'Feeder'. The 'Feeder' section shows '11" Bond' and '75% remaining'. The 'Toner' section shows '32" Bond' and '100% remaining'. The 'Status' window is currently visible, and the text in the table indicates that hovering over a tab will toggle its visibility.</p>

4.5 非表示

手順	操作内容	画面
1	<p>非表示</p> <p>ウィンドウを非表示に移動します。</p> <p>使用していないウィンドウは非表示にします。</p> <p>非表示するウィンドウのトップバー上で右クリックして非表示を選択します。</p>	
2	<p>非表示を選択すると、そのウィンドウは使用できなくなります。</p>	<p>例：ステータスウィンドウが表示されていない場合。</p> 
3	<p>ウィンドウを再表示する場合は、設定タブを選択します。</p> <p>⚠ 注意</p> <p>「自動的に隠す」場合は除きます。</p>	
4	<p>ステータスのチェックボックスのチェックを一度外し、再度チェックします。</p> <p>ステータスウィンドウがメイン画面に表示されるようになります。</p>	

4.6 ジョブマトリクス設定

ジョブマトリクスで、ユーザーのワークフロー管理とジョブ内のファイル設定をおこないます。

Color Mode	File Name	Directory	File Size	No.	Original Size	Print Size	Copies	Media	Mirror	Rotate	Stamp	Folding	Hpgl	PostScript	Ignore Wastage
<input checked="" type="checkbox"/>	711-Layout1.PDF	C:\Images\Mixed Files\	3.3 MB	1/1	35.61 in x 22.95 in	35.61 in x 22.95 in	1 x 1	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No Stamp	No folding	Default	Default	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	711-Layout1.plt	C:\Images\Mixed Files\	0.4 MB	1/1	35.61 in x 22.95 in	35.61 in x 22.95 in	1 x 1	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No Stamp	No folding	Default	Default	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	acad03.plt	C:\Images\Mixed Files\	2.1 MB	1/1	21.00 in x 33.00 in	33.00 in x 21.00 in	1 x 1	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No Stamp	No folding	Default	Default	<input checked="" type="checkbox"/>
<input checked="" type="checkbox"/>	HARLEY.TIF	C:\Images\Mixed Files\	3.2 MB	1/1	36.00 in x 46.59 in	36.00 in x 46.59 in	1 x 1	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	No Stamp	No folding	Default	Default	<input checked="" type="checkbox"/>

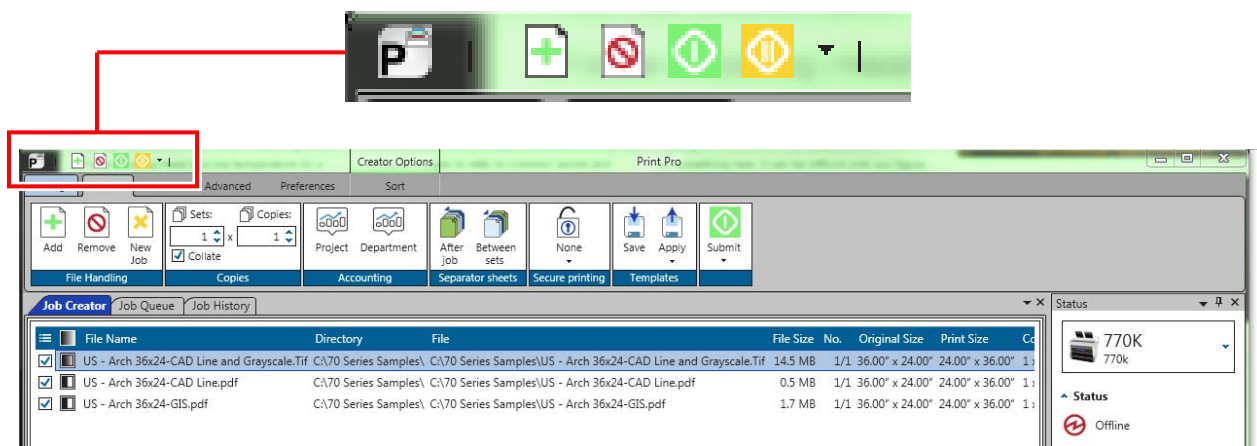
手順	操作内容	画面
1	<p>選択</p> <p>表示する項目を選択します。</p>	
2	<p>カラーモード</p> <p>モードを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> モノクロ グレースケール カラー（カラープリンター接続時） 	
3	<p>ファイル名</p> <p>選択したファイルの名前を表示します。</p>	
4	<p>フォルダー</p> <p>選択したファイルの保存フォルダーを表示します。</p>	

手順	操作内容	画面
5	<p>ファイル</p> <p>ファイル名と保存フォルダーを表示します。</p>	<p>File C:\Images\Mixed Files\711-Layout1.PDF C:\Images\Mixed Files\711-Layout1.plt</p>
6	<p>ファイルサイズ</p> <p>ファイルサイズを表示します。</p>	<p>File Size 3.3 MB 0.4 MB</p>
7	<p>No.</p> <p>ファイルのページ番号と総ページ数を表示します。</p>	<p>No. 1/6 2/6 3/6 4/6</p>
8	<p>オリジナルファイル</p> <p>ファイルの実際のサイズを表示します。</p>	<p>Original Size 11.00 in x 8.50 in 11.00 in x 8.50 in</p>
9	<p>プリントサイズ</p> <p>選択したファイルの出力サイズを表示します。</p>	<p>Print Size 34.00 in x 44.00 in 34.00 in x 44.00 in</p>
10	<p>部数</p> <p>セット数と部数を表示します。</p>	<p>Copies 1 x 1 1 x 1</p> <p>Copies Media Sets: 1 x Copies: 1</p>

手順	操作内容	画面
11	<p>用紙</p> <ul style="list-style-type: none"> • 普通紙 • トレペ • フィルム • カスタムメディア 	
12	<p>回転</p> <p>回転をおこないません。</p>	
13	<p>スタンプ</p> <p>プリントに追加するスタンプを選択します。</p>	
14	<p>折り</p> <p>折り機が接続されている場合、折りのプリセットの選択やプリンターに折りサイズ情報を送ります。</p>	
15	<p>HPGL</p> <p>HPGLのプリセットを適用します。</p>	
16	<p>Postscript</p> <p>Postscriptのプリセットを適用します。</p>	
17	<p>用紙の節約優先</p> <p>HPGLのプリセットを適用します。</p>	
18	<p>余白削除</p> <p>イメージの上下左右から余白を削除します。</p>	

4.7 クイックアクセスツールバー

クイックアクセスツールバーは、よく使用するボタンをどのページにも表示させます。このツールバーを利用すると、ホームタブからジョブを実行するなどの機能をおこなうためにタブを切り替える必要がありません。



手順	操作内容	画面
1	<p>クイックアクセスツールバーをロードします。</p> <p>▲ 注意</p> <p>デフォルトでは、このツールバーは画面左上に表示されます。</p>	

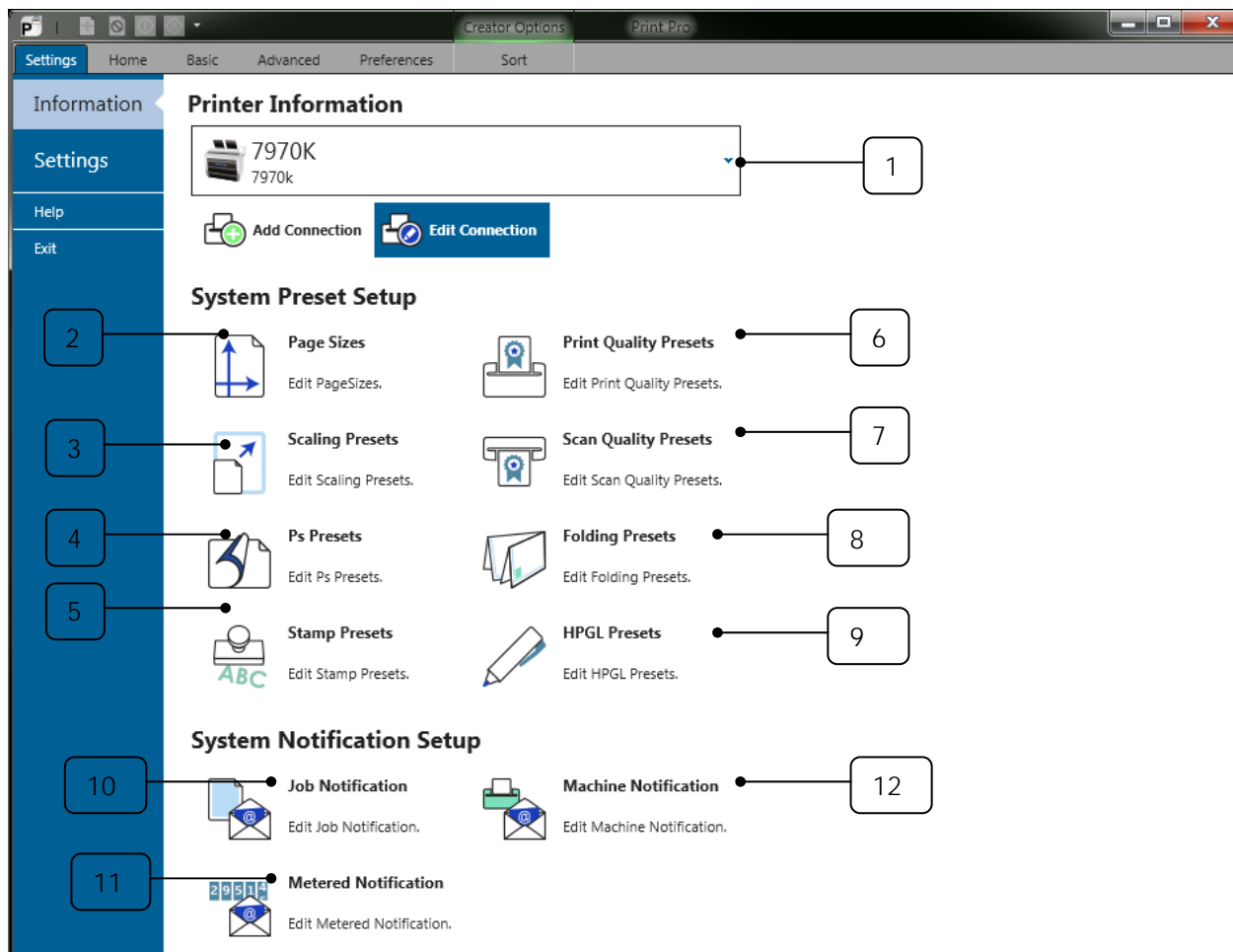
5. プリセット設定 / システム通知設定

プリセット／システム通知とは、KIPプリンターに関連する特定の項目の機能を制御する設定です。
KIP PrintProで変更可能なプリセット / システム通知は以下の通りです。

- 用紙サイズ
- 倍率プリセット
- PS プリセット
- スタンププリセット
- 印刷品質プリセット
- 読み取り品質プリセット
- 折りプリセット
- HP-GL プリセット
- ジョブ通知
- プリンター通知
- 課金通知

参考

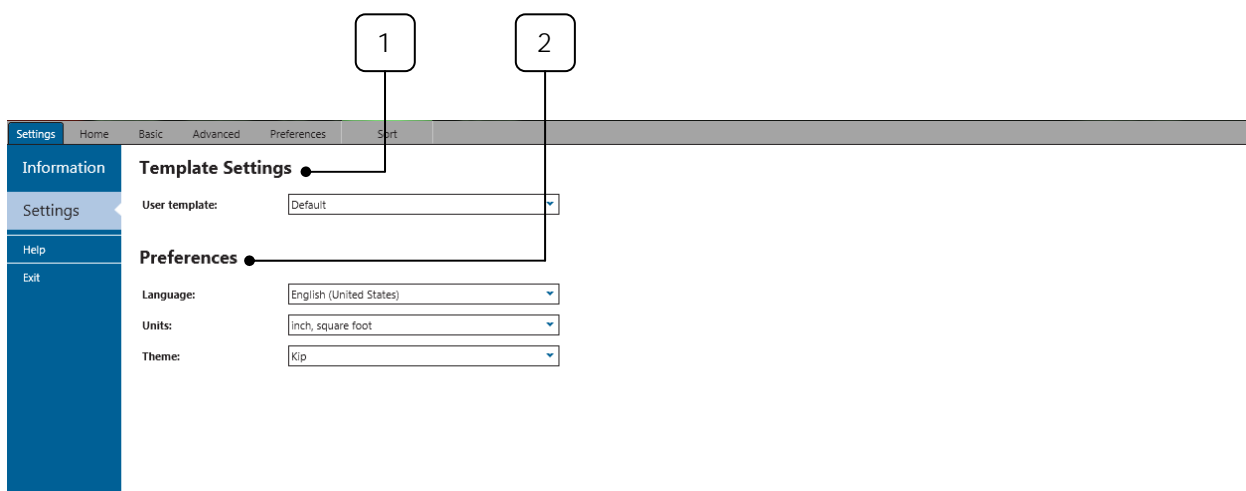
KIP PrintPro.Netでも同じプリセット／システム通知の設定が可能です。



構成	機能
1. プリンター情報	KIPプリンターの追加・編集をおこないます。
2. 用紙サイズ	用紙サイズの編集をおこないます。
3. 倍率プリセット	倍率プリセットの編集をおこないます。
4. PSプリセット	PostScriptプリセットの編集をおこないます。
5. スタンププリセット	スタンププリセットの編集をおこないます。
6. 印刷品質プリセット	印刷品質プリセットの編集をおこないます。
7. 読み取り品質プリセット	読み取り品質プリセットの編集をおこないます。
8. 折りプリセット	折りプリセットの編集をおこないます。
9. HP-GLプリセット	HP-GLプリセットの編集をおこないます。
10. ジョブ通知	ジョブ通知設定の編集をおこないます。

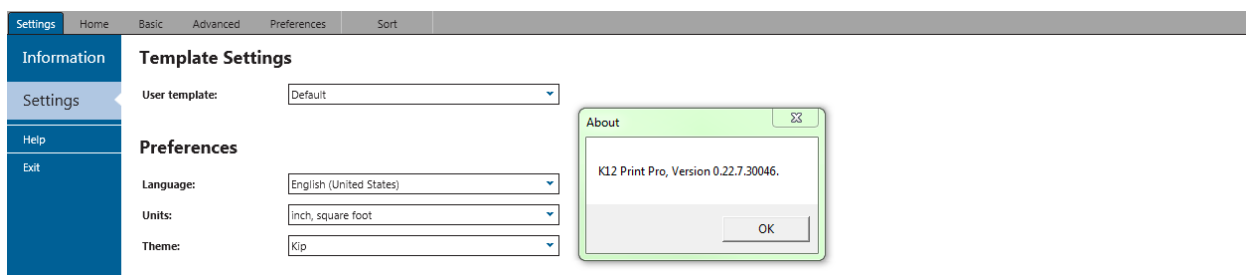
構成	機能
11. 課金通知	課金通知設定の編集をおこないます。
12. プリンター通知	プリンター通知設定の編集をおこないます。

5.1 設定



構成	機能
1. テンプレート設定	ジョブに使用するテンプレートを選択します。
2. 初期設定	アプリケーションのデフォルトの設定をおこないます。

5.2 ヘルプ



構成	機能
1. ヘルプ	アプリケーションのバージョンを表示します。

5.3 プリンターのインストールとセットアップ


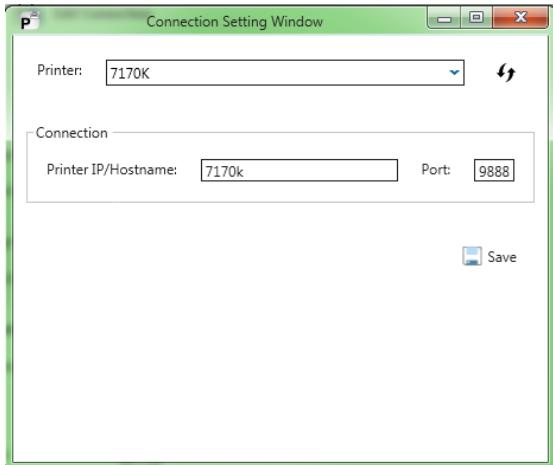

最初にKIPプリンターの追加をおこないます。
プリントがおこなえるようKIPプリンターとワークステーションを接続します。

KIP PrintProのインストール方法は2種類あります。

1. 標準インストールパッケージ（実行ファイル）
2. KIP PrintPro.net 経由で KIP プリンターからアプリケーションをインストール

KIP PrintPro.net経由でKIPプリンターからKIP PrintProをインストールした場合は、自動的にプリンターは追加されません。

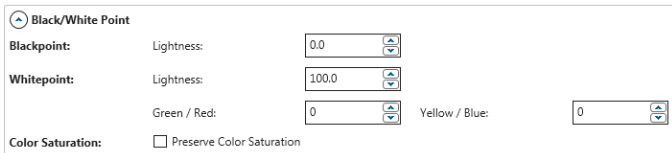
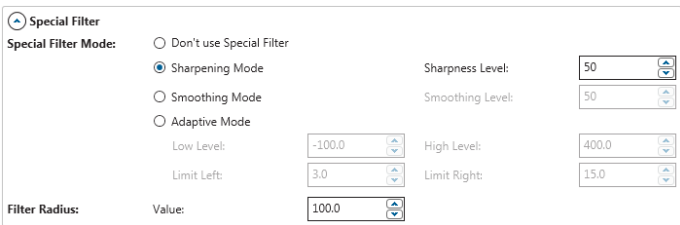
実行ファイルを使用して KIP PrintPro をインストールした場合は、以下手順でプリンターの追加をおこなってください。

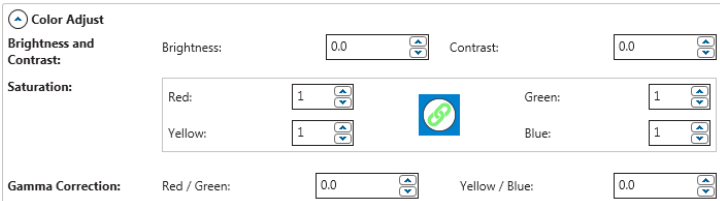
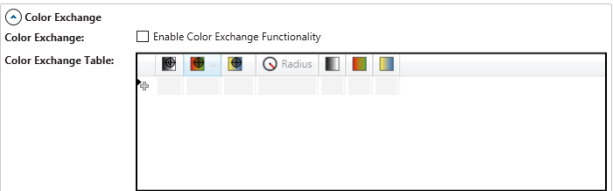
手順	操作内容	画面
1	[プリンターの追加]ボタンを押します。	
2	接続設定ウィンドウが表示されますので、 情報を入力します。 <u>プリンター</u> プリンター設置時に付与された名前。 <u>IPアドレス</u> プリンターのIPアドレス、もしくは、ホスト名 <u>ポート</u> 使用するポート番号（通常、9888）	
3	<u>保存</u> プリンターの追加を確定します。 プリンター情報画面がアクティブになります。	

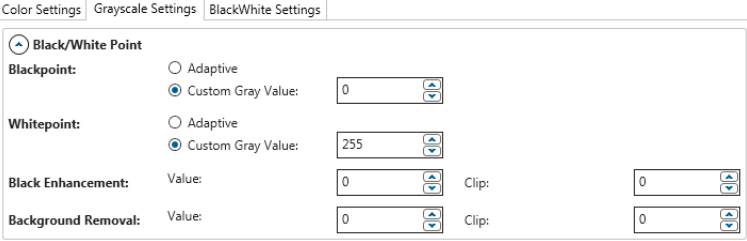
5.4 印刷品質プリセット

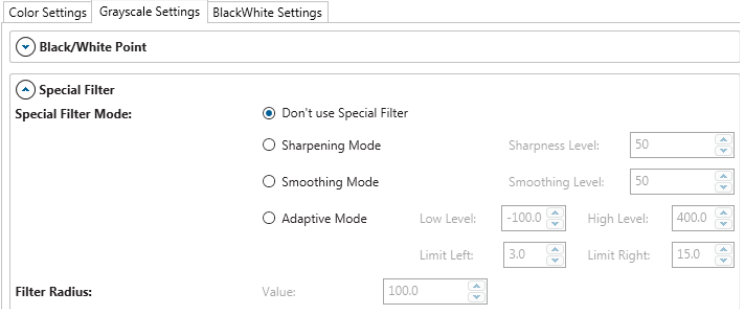
手順	操作内容	画面
1	[印刷品質プリセット]ボタンを押します。	
2	印刷品質モードのプリセット情報が表示されます。 新しいプリセットの作成も可能です。	
3	[新規]ボタンを押すと、新しいプリセットが作成できます。 設定を入力し[保存]を押すと、新しいプリセットが保存されます。 [保存してすぐに適用]を押すと、作成したプリセットはすぐに有効になります。	
4	名前 プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。	
5	画質 ドロップダウンリストから好みの設定を選択します。	

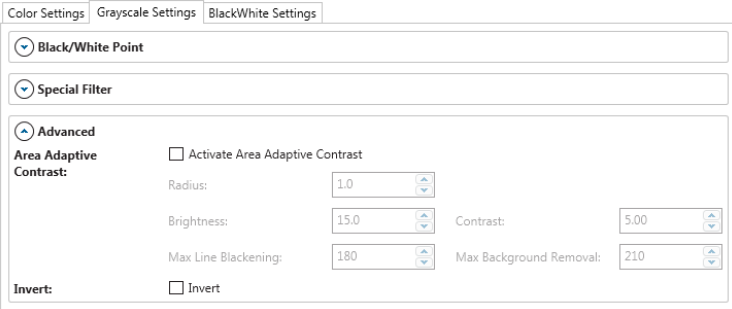
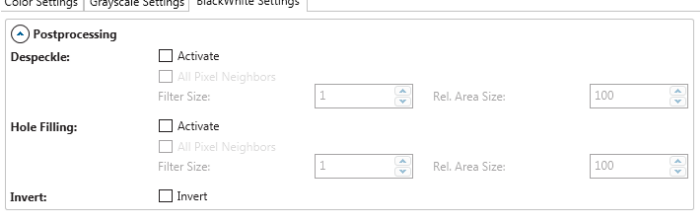
手順	操作内容	画面
6	<p><カラー設定></p> <p>色空間 選択した色空間に適用する複数のカラー設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> RGBを使用する 黒点/白点、グレー補正、ガンマ補正、特殊フィルターの設定をおこないます。 CIELABを使用する ICC/CIELABオプション、黒点 / 白点、特殊フィルター、色調整、色変更の設定をおこないます。 CMYKを使用する ファイル作成時のCMYK設定を適用します。 <p>ICC / CIELABオプション</p> <ul style="list-style-type: none"> RGBプロファイル sRGBを選択し、埋め込まれたRGBプロファイルを上書きする・しないを設定します。 CMYKプロファイル SWOPもしくはEuroScaleを選択し、埋め込まれたCMYKプロファイルを上書きする・しないを設定します。 レンダリング 知覚的、絶対的、相対的、彩度から選択します。 	

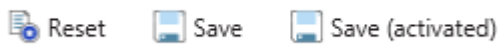
手順	操作内容	画面
6	<p><カラー設定></p> <p>黒点 / 白点 選択した色空間に適用する複数のカラー設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒点 明度を0～100で管理します。値が小さいと濃くなります。 白点 明度を0～100で管理します。値が大きいと明るく（薄く）なります。 緑 / 赤 緑から赤を0～127で管理します。値が小さいと緑が強くなり、値が大きいと赤が強くなります。 黄色 / 青 黄色から青を0～127で管理します。値が小さいと黄色が強くなり、値が大きいと青が強くなります。 彩度 チェックを付けると、黒点、白点の設定の影響を受けず色彩度を保持します。 	 <p>Whitepoint: Lightness: 100.0</p> <p>Green / Red: 0</p> <p>Yellow / Blue: 0</p> <p>Color Saturation: <input type="checkbox"/> Preserve Color Saturation</p>
	<p>特殊フィルター</p> <ul style="list-style-type: none"> 特殊フィルターを使用しない 特殊フィルターは使用しません。 シャープネスモード 不鮮明な画像を明瞭にします。アウトラインを向上させるので、画像がはっきりします。明暗ピクセルとテキスト・線のシャープネスを上げるので、コントラストが高くなります。 調整範囲は、0～100で、デフォルトは50です。 <p>(次ページに続く)</p>	 <p>Special Filter Mode: <input checked="" type="radio"/> Sharpening Mode</p> <p>Sharpness Level: 50</p> <p>Smoothing Level: 50</p> <p>Low Level: -100.0 High Level: 400.0</p> <p>Limit Left: 3.0 Limit Right: 15.0</p> <p>Filter Radius: Value: 100.0</p>

手順	操作内容	画面
6	<ul style="list-style-type: none"> スムージングモード 画像ノイズ・歪みを軽減します。画像全体のコントラストに影響を与えます。 アダプティブモード シャープ、スムーズを適用する範囲を設定します。 上段の入力フィールドは、テキストなどのフォアグラウンドオブジェクトをコントロールします。 下段の入力フィールドは、画像バックグラウンドをコントロールします。 どちらのフィールドも、スムーズ（最大）の値は、0、シャープ（最大）の値は、100です。 フィルター範囲 フィルターを適用するピクセル数を変更します。 	
	<p>色調整</p> <p>LAB色空間のカラーを補正します。</p> <p>注意</p> <p>彩度チャンネルは、AチャンネルとBチャンネルに分かれており、個別に変更することができます。</p> <p>同時に変更する場合は、中央にある[チェーン]マークをアクティブにしてください。</p> <p>カラーの色合いを削除する場合は、カラー調整値を変更してください。</p> <p>ガンマ補正</p> <p>赤 / 緑、黄 / 青の範囲を調整し、明るさを補正します。</p>	
	<p>色変更</p> <p>最初の3つのスペースにソースカラーLAB値を、最後の3つのスペースにターゲットカラーLAB値を入力します。</p>	

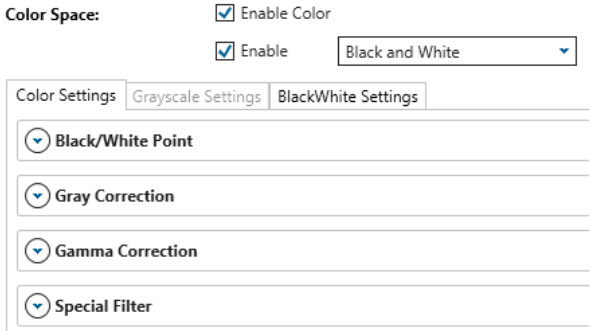
手順	操作内容	画面
7	<p><グレースケール設定></p> <p>3種類あります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 黒点 / 白点 特殊フィルター 拡張 <p>黒点 / 白点</p> <ul style="list-style-type: none"> <p>黒点</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動 <p>値は編集できません。 ファイルを計測し、黒点を自動検知し設定します。</p> カスタムグレー値 <p>調整範囲は、0~255。 設定値を大きくすると、テキストが濃くなります。</p> <p>白点</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動 <p>値は編集できません。 ファイルを計測し、白点を自動検知し設定します。</p> カスタムグレー値 <p>調整範囲は、0~255。 設定値を小さくすると、テキストが薄くなります。</p> <p>黒強調</p> <p>黒の値を編集することができます。 値を小さくすると、黒が薄くなります。この値によって新しい黒の値を決定します。</p> <p>地肌除去</p> <p>バックグラウンドのコントラストの微調整をおこないます。 テキストを鮮明に表現する際に効果的です。 白・グレー値を増減できます。 値大きくすると明るく、白部分の白が強くなります。</p> 	 <p>The screenshot shows the 'Black/White Point' settings dialog. It has three tabs: 'Color Settings', 'Grayscale Settings', and 'BlackWhite Settings'. The 'BlackWhite Settings' tab is active. Under the 'Black/White Point' section, there are four main settings:</p> <ul style="list-style-type: none"> Blackpoint: Radio buttons for 'Adaptive' and 'Custom Gray Value' (selected). The 'Custom Gray Value' is set to 0. Whitepoint: Radio buttons for 'Adaptive' and 'Custom Gray Value' (selected). The 'Custom Gray Value' is set to 255. Black Enhancement: 'Value' is set to 0 and 'Clip' is set to 0. Background Removal: 'Value' is set to 0 and 'Clip' is set to 0.

手順	操作内容	画面
7	<p><グレースケール設定></p> <p>特殊フィルター</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 特殊フィルターを使用しない 特殊フィルターは使用しません。 ▪ シャープネスモード 不鮮明な画像を明瞭にします。アウトラインを向上させるので、画像がはっきりします。明暗ピクセルとテキスト・線のシャープネスを上げるので、コントラストが高くなります。調整範囲は、0～100で、デフォルトは50です。 ▪ スムージングモード 画像ノイズ・歪みを軽減します。画像全体のコントラストに影響を与えます。 ▪ アダプティブモード シャープ、スムーズを適用する範囲を設定します。 上段の入力フィールドは、テキストなどのフォアグラウンドオブジェクトをコントロールします。 下段の入力フィールドは、画像バックグラウンドをコントロールします。 どちらのフィールドも、スムーズ（最大）の値は、0、シャープ（最大）の値は、100です。 ▪ フィルター範囲 フィルターを適用するピクセル数を変更します。 	

手順	操作内容	画面
7	<p><グレースケール設定></p> <p>拡張</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 範囲 ▪ 明るさ ▪ コントラスト ▪ 最大黒濃度 ▪ 最大地肌除去 ▪ 白黒反転 <p>黒を白に、白を黒に変換します。</p>	
8	<p><白黒設定></p> <p>複数の設定項目があります。</p> <p>ゴミ取り</p> <p>モノクロモードの黒ピクセルを除去します。</p> <p>例えば、汚れた原稿をスキャンした際、フィルターは、黒ピクセルのグループを検索し、白に変換します。</p> <p>句読点のような小さなピクセルグループは保持します。</p> <p>隣り合うすべてのピクセル</p> <p>8方向に隣接するすべてのピクセルは結合します。 上下左右の隣接ピクセルだけでなく、対角線上の隣接ピクセルも結合します。</p> <p>フィルターサイズ</p> <p>削除するピクセルの最大直径に相当します。</p> <p>穴埋め</p> <p>モノクロモードの黒い領域から単一のピクセルサイズの白い穴を除去します。</p> <p>白黒反転</p> <p>黒を白に、白を黒に変換します。</p>	

手順	操作内容	画面
9	<p>[保存]を押すと、PSプリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、PSプリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）</p>	

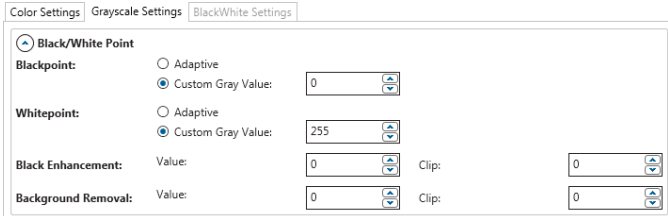
5.5 スキャン品質プリセット

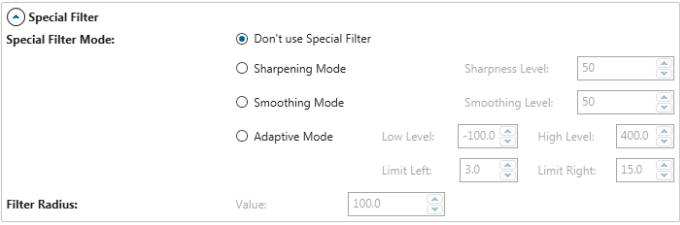
手順	操作内容	画面
1	[スキャン品質プリセット]ボタンを押します。	
2	スキャン品質モードのプリセット情報が表示されます。 新しいプリセットの作成も可能です。	
3	[新規]ボタンを押すと、新しいプリセットが作成できます。 設定を入力し[保存]を押すと、新しいプリセットが保存されます。 [保存してすぐに適用]を押すと、作成したプリセットはすぐに有効になります。	
4	名前 プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。	
5	色空間 <ul style="list-style-type: none"> • カラーを有効にする カラー設定が有効になります。 • 有効にする グレースケール設定と白黒設定のどちらか選択した項目が有効になります。 <p>⚠ 注意 両方にチェックを付けるとカラーと、グレースケールまたはモノクロが有効になります。</p>	

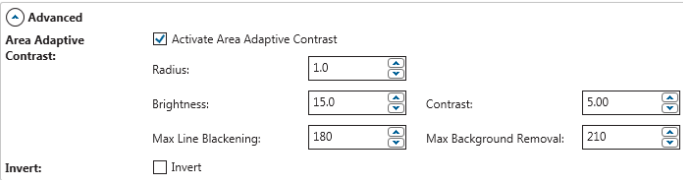
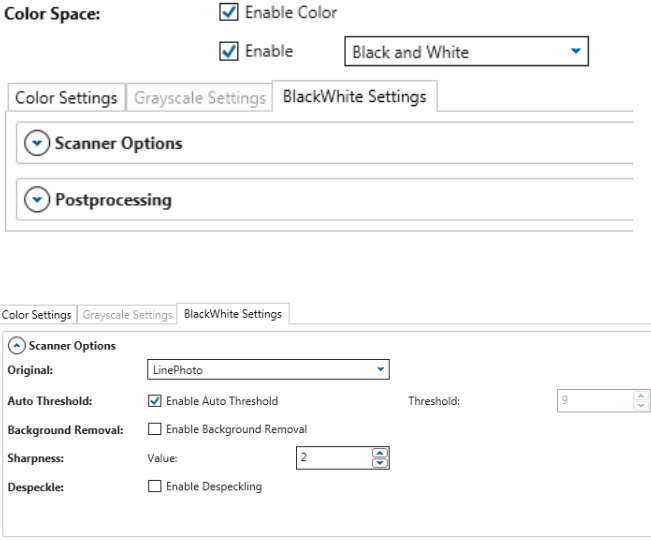
手順	操作内容	画面
6	<p><カラー設定></p> <p>黒点 / 白点</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 黒点 <ul style="list-style-type: none"> • 自動 <p>値は編集できません。 ファイルを計測し、黒点を自動検知し設定します。</p> • 彩度を考慮する <p>適応値は編集できません。 ファイルが計測されます。</p> <p>黒ポイントの値に別の色が含まれている場合はチェックして黒以外の色を削除します。</p> • カスタム値 <p>赤 / 緑 / 青の設定をコントロールします。</p> ▪ 白点 <ul style="list-style-type: none"> • 自動 <p>値は編集できません。 ファイルを計測し、白点を自動検知し設定します。</p> • 彩度を考慮する <p>適応値は編集できません。 ファイルが計測されます。</p> <p>白点の値に別の色が含まれている場合はチェックして白以外の色を削除します。</p> • カスタム値 <p>赤 / 緑 / 青の設定をコントロールします。</p> • 黒強調 <p>黒の値を編集することができます。 値が小さいと薄い黒に、値が大きいと濃い黒になります。</p> • クリップ <p>値が大きいと画像がグレーと白がより明るく白みが強くなります。</p> 	

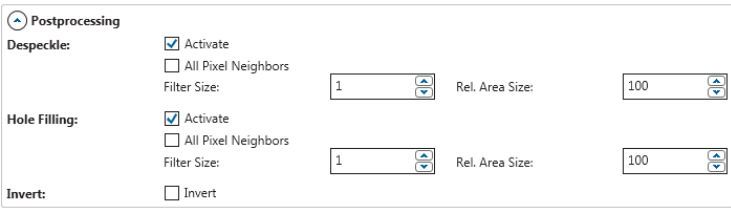
手順	操作内容	画面
6	<p><カラー設定></p> <ul style="list-style-type: none"> 地肌除去 バックグラウンドのコントラストの増減をおこないます。 値が大きいと明るいコントラストに、値が小さいと暗いコントラストになります。 クリップ 値が大きいと画像がグレーと白がより明るく白みが強くなります。 彩度 値が大きいと画像がグレーと白がより明るく白みが強くなります。 <p>グレー補正</p> <p>グレーの調整をおこないます。</p> <p>テーブルに値を入力して赤 / 緑 / 青の調整をおこないます。</p> <p>ガンマ補正</p> <ul style="list-style-type: none"> ガンマ補正 中間調のカラーを調整し、明るさを補正します。 CMYモード CMY機能を有効にします。 CMYKファイルの場合、値が直接プリンターに送られます。 グレーにスナップ RGBの値の差を指定します。 2つのオプションを組み合わせることができます。 <p>特殊フィルター</p> <ul style="list-style-type: none"> 特殊フィルターを使用しない 特殊フィルターは使用しません。 (次ページに続く) 	

手順	操作内容	画面
	<ul style="list-style-type: none"> ▪ シャープネス モード 不鮮明な画像を明瞭にします。 アウトラインを向上させるので、画像がはっきりします。 明暗ピクセルとテキスト・線のシャープネスを上げるので、コントラストが高くなります。 調整範囲は、0～100で、デフォルトは50です。 ▪ スムージング モード 画像ノイズ・歪みを軽減します。 画像全体のコントラストに影響を与えます。 ▪ アダプティブ モード シャープ、スムーズを適用する範囲を設定します。 上段の入力フィールドは、テキストなどのフォアグラウンドオブジェクトをコントロールします。 下段の入力フィールドは、画像バックグラウンドをコントロールします。 どちらのフィールドも、スムーズ（最大）の値は、0、シャープ（最大）の値は、100です。 ▪ フィルター範囲 フィルターを適用するピクセル数を変更します。 	

手順	操作内容	画面
7	<p><グレースケール設定></p> <p>3種類あります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 黒点 / 白点 ● 特殊フィルター ● 拡張 <p>黒点 / 白点</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 黒点 <ul style="list-style-type: none"> ● 自動 <p>値は編集できません。 ファイルを計測し、黒点を自動検知し設定します。</p> ● カスタムグレー値 <p>調整範囲は、0~255。 設定値を大きくすると、 テキストが濃くなります。</p> ■ 白点 <ul style="list-style-type: none"> ● 自動 <p>値は編集できません。 ファイルを計測し、黒点を自動検知し設定します。</p> ● カスタムグレー値 <p>調整範囲は、0~255。 設定値を小さくすると、 テキストが薄くなります。</p> ■ 黒強調 <p>黒の値を編集することができます。 値を小さくすると、黒が薄くなります。 この値によって新しい黒の値を決定します。</p> ■ 地肌除去 <p>バックグラウンドのコントラストの微調整をおこないます。 テキストを鮮明に表現する際に効果的です。 白・グレー値を増減できます。 値大きくすると明るく、白部分の白が強くなります。</p> 	

手順	操作内容	画面
7	<p><グレースケール設定></p> <p>特殊フィルター</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 特殊フィルターを使用しない 特殊フィルターは使用しません。 ▪ シャープネスモード 不鮮明な画像を明瞭にします。アウトラインを向上させるので、画像がはっきりします。明暗ピクセルとテキスト・線のシャープネスを上げるので、コントラストが高くなります。調整範囲は、0～100で、デフォルトは50です。 ▪ スムージングモード 画像ノイズ・歪みを軽減します。画像全体のコントラストに影響を与えます。 ▪ アダプティブモード シャープ、スムーズを適用する範囲を設定します。 上段の入力フィールドは、テキストなどのフォアグラウンドオブジェクトをコントロールします。 下段の入力フィールドは、画像バックグラウンドをコントロールします。 どちらのフィールドも、スムーズ（最大）の値は、0、シャープ（最大）の値は、100です。 ▪ フィルター範囲 フィルターを適用するピクセル数を変更します。 	

手順	操作内容	画面
7	<p><グレースケール設定></p> <p>拡張</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 範囲 ▪ 明るさ ▪ コントラスト ▪ 最大黒濃度 ▪ 最大地肌除去 ▪ 白黒反転 <p>黒を白に、白を黒に変換します。</p>	
8	<p><白黒設定></p> <p>2種類あります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • スキャナーオプション • 後処理 <p>スキャナーオプション</p> <p>⚠ 注意</p> <p>白黒モードのスキャナー オプションは、スキャナーに依存しています。このフィルター内の全ての設定は、スキャナーから転送されます。ソフトウェアは、フロントエンドのため、機能説明されていない、もしくは、使用できない設定があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 原稿種類 <p>文字（線画）、文字 / 写真、写真を選択します。</p> <p>(次ページに続く)</p>	

手順	操作内容	画面
8	<p>▪ 自動スレシヨルド</p> <p>スキャナーがグレーを以下のように読み取ります。</p> <p>スレシヨルドよりも低いグレー濃度は0(黒)、それ以外のグレー濃度は1(白)に変化します。</p> <p>このモードは、線画に向いている設定です。(写真には向いていません。)</p> <p>インク制限は100%で使用することをお勧めします。</p> <p>▪ 地肌除去</p> <p>バックグラウンドのコントラストを調整し、テキストを鮮明にします。白とグレーの値の増減が必要な場合に使用します。値を大きくすると画像がより明るく白っぽくなります。</p> <p>▪ シャープネス</p> <p>エッジをシャープにして線画を強調します。設定範囲は、0~4です。設定値4は、シャープネスが一番強くなります。</p> <p>▪ ゴミ取り</p> <p>スキャナーのハードウェア設定に従ってドットを削除します。</p> <p>後処理</p> <p>3種類あります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ゴミ取り • 穴埋め • 反転 <p>(次ページに続く)</p>	 <p>The screenshot shows the 'Postprocessing' dialog box with the following settings:</p> <ul style="list-style-type: none"> Despeckle: <input checked="" type="checkbox"/> Activate, <input type="checkbox"/> All Pixel Neighbors, Filter Size: 1, Rel. Area Size: 100 Hole Filling: <input checked="" type="checkbox"/> Activate, <input type="checkbox"/> All Pixel Neighbors, Filter Size: 1, Rel. Area Size: 100 Invert: <input type="checkbox"/> Invert


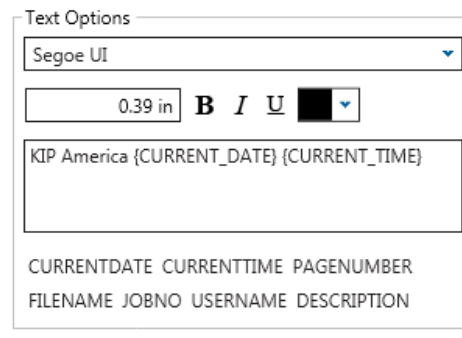
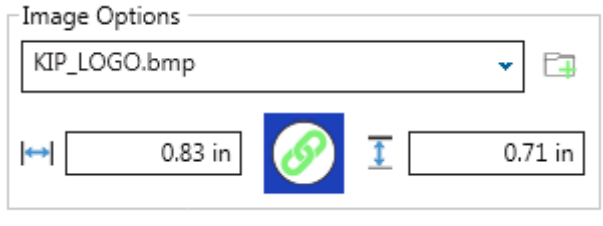
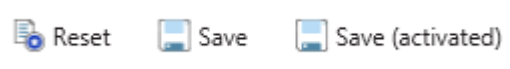
手順	操作内容	画面
8	<ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="199 416 662 683"> <p>▪ ゴミ取り</p> <p>モノクロモードの黒ピクセルを除去します。</p> <p>例えば、汚れた原稿をスキャンした際、フィルターは黒ピクセルのグループを検索し、白に変換します。句読点のような小さなピクセルグループは保持します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="295 712 662 952"> <p>• 隣り合うすべてのピクセル</p> <p>8方向に隣接するすべてのピクセルは結合します。つまり、上下左右の隣接ピクセルだけではなく、対角線上の隣接ピクセルも結合します。</p> <li data-bbox="295 974 662 1086"> <p>• フィルターサイズ</p> <p>削除するピクセルの最大直径に相当します。</p> <li data-bbox="295 1108 662 1344"> <p>• Rel.エリアサイズ</p> <p>フィルターサイズに合わせて最大ピクセル数の割合を制限します。</p> <p>“0”にすると、選択したフィルターサイズに合わせて最小値となります。</p> <li data-bbox="199 1366 662 1579"> <p>▪ 穴埋め</p> <p>モノクロモードの黒い領域から単一のピクセルサイズの白い穴を除去します。ゴミ取りと似た機能ですが、黒ピクセルではなく、白ピクセルを除去します。</p> <li data-bbox="199 1601 662 1713"> <p>▪ 反転</p> <p>黒を白に、白を黒に変換します。(ネガ画像を作成します。)</p> 	

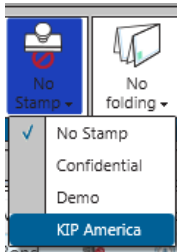
5.6 スタンププリセット

プリントに使用するスタンプの作成をおこないます。作成したスタンプは、KIP PrintPro ジョブ作成画面で選択できます。


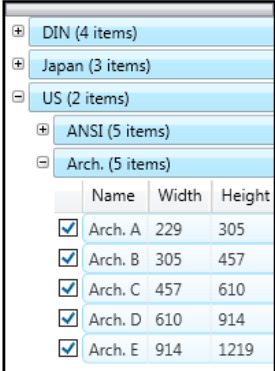

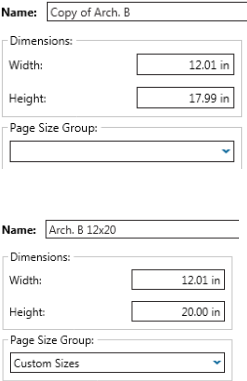
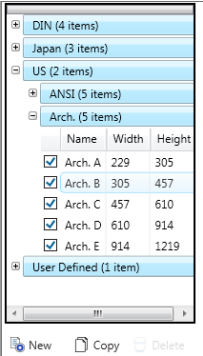
手順	操作内容	画面
1	[スタンププリセット]ボタンを押します。	
2	スタンプの設定項目が表示されます。 新しいプリセットの作成も可能です。	
3	[新規]ボタンを押すと、新しいプリセットが作成できます。 設定を入力し[保存]を押すと、新しいプリセットが保存されます。 [保存してすぐに適用]を押すと、作成したプリセットはすぐに有効になります。	
4	名前 プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。	

手順	操作内容	画面
5	<p>位置 スタンプの場所を9箇所から選択します。</p>	<div data-bbox="938 427 1246 629"> <p>Position:</p> </div> <p>参考</p> <p>四隅のボタンを選択すると位置の調整が2箇所でき、より正確な位置にスタンプを印刷することができます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="730 880 1074 1104"> <p>四隅以外のボタンを押した場合 (位置調整は1箇所)</p> </div> <div data-bbox="1121 880 1437 1104"> <p>四隅のボタンを押した場合 (位置調整は2箇所)</p> </div> </div>

手順	操作内容	画面
7	<p>イメージ / テキストの配置</p> <p>スタンプのイメージとテキストの位置を調整します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ イメージを左 ▪ イメージを右 ▪ イメージを上 ▪ イメージを下 <p>間隔</p> <p>テキストとイメージの間隔を調整します。</p>	 <p>Image/Text Placement:</p> <p>Spacing: 0.39 in</p> <p>イメージを左 イメージを右</p> <p>イメージを上 イメージを下</p> <p>Spacing: 0.39 in</p>
8	<p>テキストオプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ フォント ▪ スタンプテキスト ▪ プレースホルダー <p>フォント、サイズ、カラー（カラープリンターのみ）を選択します。</p> <p>テキストを追加します。</p> <p>特殊な情報（現在の日付など）をマクロで追加</p>	 <p>Text Options</p> <p>Segoe UI</p> <p>0.39 in B <i>I</i> <u>U</u> [Color]</p> <p>KIP America {CURRENT_DATE} {CURRENT_TIME}</p> <p>CURRENTDATE CURRENTTIME PAGENUMBER FILENAME JOBNO USERNAME DESCRIPTION</p>
9	<p>イメージオプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ イメージ選択 ▪ イメージサイズ <p>使用するイメージを参照します。</p> <p>使用するイメージの幅・高さを設定します。（個々に設定することもできます。）</p>	 <p>Image Options</p> <p>KIP_LOGO.bmp</p> <p>0.83 in [Link Icon] 0.71 in</p>
10	<p>[保存]を押すと、スタンププリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、スタンププリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）</p>	 <p>Reset Save Save (activated)</p>

手順	操作内容	画面
11	<p>スタンプをアクティブにする</p> <p>このスタンプは、KIP PrintProの基本タブおよび他のKIPアプリケーションで使用可能となります。</p> <p>例：KIP Americaというスタンプが作成されました。</p>	

5.7 用紙サイズ

手順	操作内容	画面
1	[用紙サイズ] ボタンを押します。	
2	設定されている用紙サイズが画面左側に表示されます。 参考 使用しない用紙サイズは、チェックを外すとジョブ作成タブのリストから削除されます。	
3	[新規] ボタンを押して、新しい用紙サイズを作成します。	 参考 既に登録されている用紙サイズをコピーし、編集することも可能です。(この場合、新しい用紙サイズを作成する必要はありません。) コピーするサイズを選択すると、オリジナルの設定がロードされます。変更をおこなって新しい用紙サイズを保存します。 例：Arch Bをコピーアイコンで選択した場合  
4	新しい用紙サイズの名前を付けます。	Name: <input type="text" value="24x52"/>

手順	操作内容	画面								
5	大きさを指定します。									
6	<p>用紙サイズのグループを作成します。</p> <p>新しい用紙サイズを追加するグループを指定します。</p> <p>右図の場合、“Custom Sizes”というグループに追加されます。</p> <p>複数のカスタムサイズの作成・追加が可能です。</p>									
7	プレビューウィンドウに新しい用紙サイズが表示されます。									
8	<p>[保存]を押すと、用紙サイズプリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、用紙サイズプリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）</p>									
9	新しい用紙サイズが作成されました。	 <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">User Defined (1 item)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">Custom Sizes (1 item)</th> </tr> <tr> <th>Name</th> <th>Width</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 24x52</td> <td>609.599</td> </tr> </tbody> </table>	User Defined (1 item)		Custom Sizes (1 item)		Name	Width	<input checked="" type="checkbox"/> 24x52	609.599
User Defined (1 item)										
Custom Sizes (1 item)										
Name	Width									
<input checked="" type="checkbox"/> 24x52	609.599									

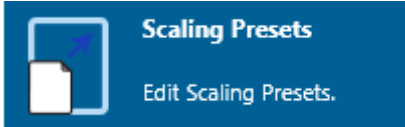

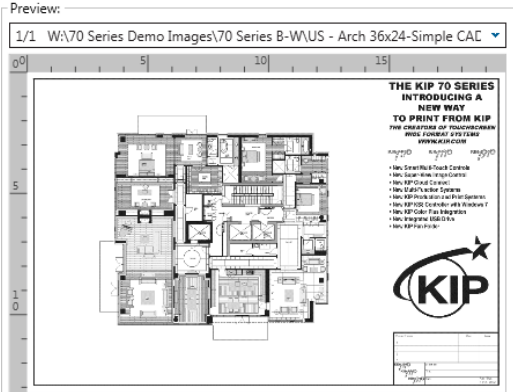
手順	操作内容	画面
10	<p>新しい用紙サイズは、KIP PrintPro、及び、他のKIPアプリケーションで使用可能となります。</p>	

5.8 PS プリセット

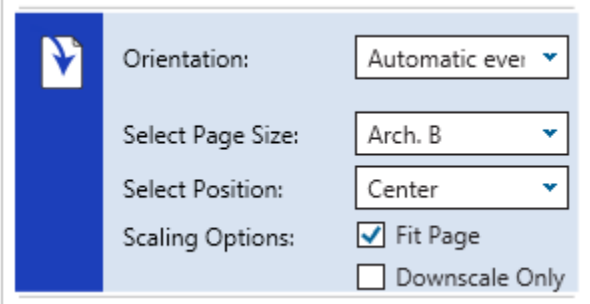
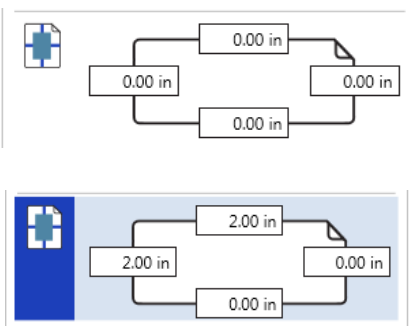

PS プリセットは、PostScript ファイルに適用する特殊設定を作成します。作成した PostScript システムプリセットは、KIP PrintPro や他の KIP アプリケーションから PS/PDF ファイルを出力する際に適用されます。

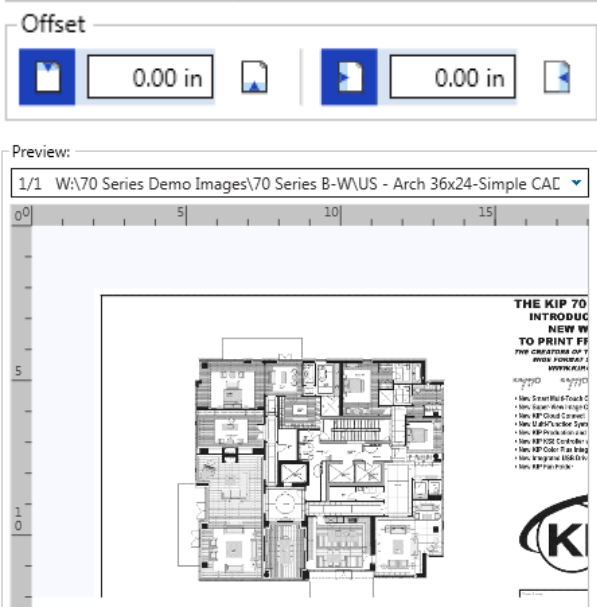

手順	操作内容	画面
1	[PSプリセット]ボタンを押します。	
2	[新規]ボタンを押します。	
3	名前 プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。	Name: <input type="text" value="Line Mixed Min Feature 2"/>
4	PostScript設定を作成します。	例：AディザモードをLine(Mixed)に変更した場合 
5	[保存]を押すと、PSプリセットが保存されます。 [保存後すぐに適用]を押すと、PSプリセットはすぐに有効になります。 [リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）	
6	新しいPSプリセットは画面左のリストに追加されます。 新しいPSプリセットは、KIP PrintPro、及び、他のKIPアプリケーションからPS/PDFファイルを出力する際に適用されます。	

5.9 倍率プリセット

手順	操作内容	画面
1	[倍率プリセット]ボタンを押します。	 <p>Scaling Presets Edit Scaling Presets.</p>
2	[新規]ボタンを押します。	 <p>New</p>
3	<p>プレビュー</p> <p>設定した機能のプレビューを表示します。</p> <p>ジョブのファイルを読み込むと変更状況がわかり便利です。</p>	 <p>Preview: 1/1 W:\70 Series Demo Images\70 Series B-W\US - Arch 36x24-Simple CAE</p> <p>THE KIP 70 SERIES INTRODUCING A NEW WAY TO PRINT FROM KIP</p> <p>KIP Logo</p>
4	<p>名前</p> <p>プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。</p>	<p>Name: <input type="text" value="55%"/></p>

手順	操作内容	画面
5	<p>拡大/縮小オプション</p> <p>以下のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 幅 幅を設定します。 ▪ 高さ 高さを設定します。 ▪ 短辺 短辺を設定します。 ▪ 長辺 長辺を設定します。 ▪ % 倍率を設定します。 ▪ 最大 選択したロール紙、または、一番幅の広いロール紙の幅。 <p>⚠ 注意</p> <p>アイコンをクリックしてフィールドをアクティブにしてください。</p>	
6	<p>位置オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 自動 用紙サイズに合わせて、位置を自動調整します。 ▪ 左寄せ 用紙サイズに合わせて、位置を左寄りに調整します。 ▪ 中央 用紙サイズに合わせて、位置を中央に調整します。 ▪ 右寄せ 用紙サイズに合わせて、位置を右寄りに調整します。 	

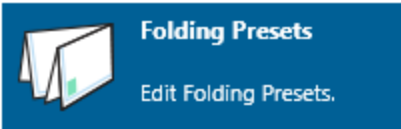
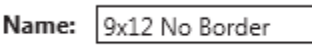


手順	操作内容	画面
7	<p>向き</p> <p>以下のいずれかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動回転（長辺） 長辺に合わせて、イメージの向きを自動調整します。 自動回転（短辺） 短辺に合わせて、イメージの向きを自動調整します。 用紙サイズ リストから任意の用紙サイズを選択します。 位置 リストからイメージの位置を選択します。 <p>拡大 / 縮小オプション</p> <ul style="list-style-type: none"> 倍率自動調整 選択した用紙サイズに合わせます。 縮小のみ 選択した用紙サイズよりも小さいイメージは拡大しません。 	
8	<p>余白</p> <p>余白を追加します。</p> <p>プレビューには余白が適用されて表示されます。</p>	 <p>Preview:</p> 

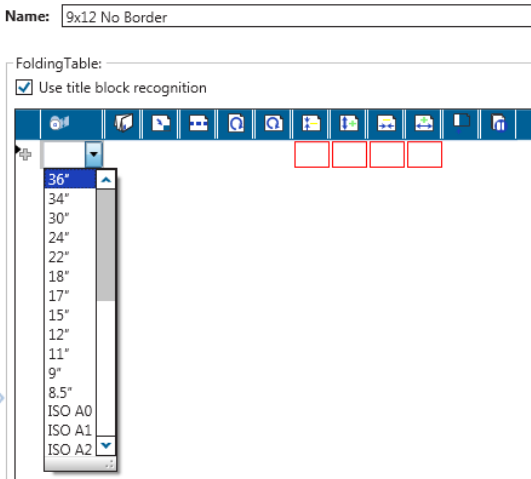
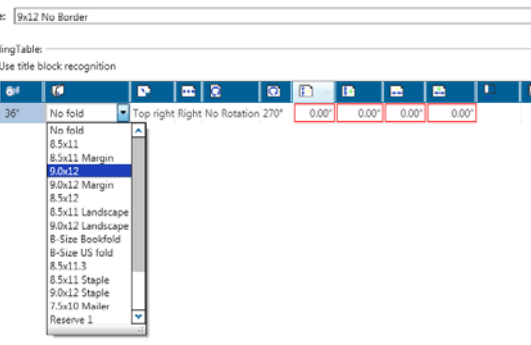
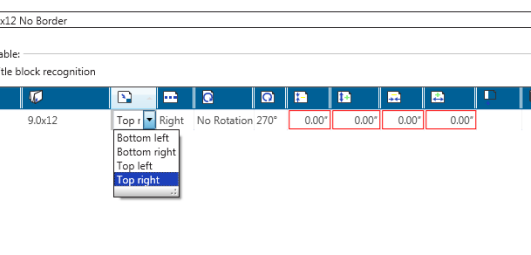
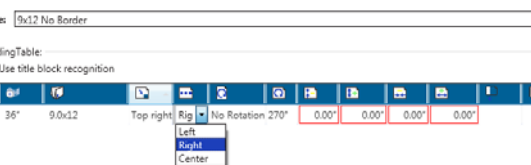
手順	操作内容	画面
9	<p>オフセット</p> <p>上下左右に余白を追加します。</p> <p>⚠ 注意</p> <p>オフセットを設定すると画像がシフトして、先端が削除される場合があります。</p>	
10	<p>[保存]を押すと、倍率プリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、倍率プリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。(プリセットは保存されません。)</p>	

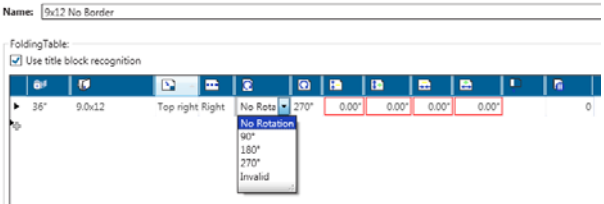
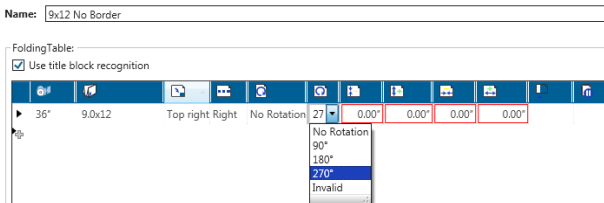
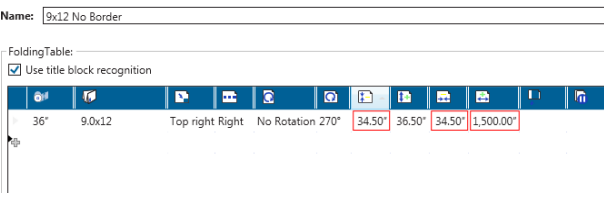
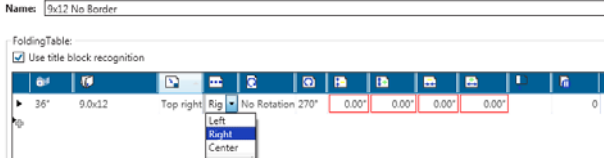
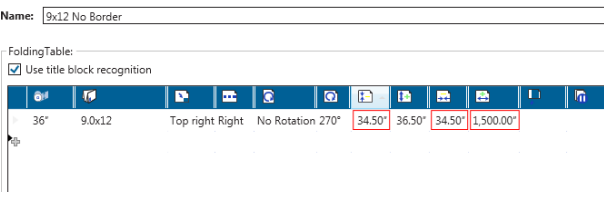
5.10 折りプリセット

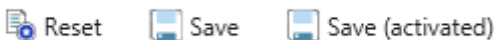
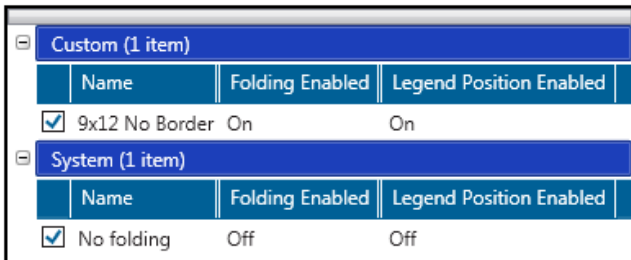

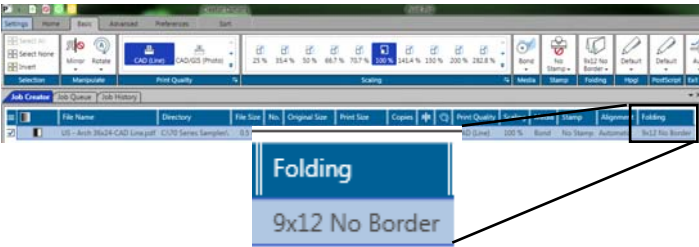
注意

折りパターンの詳細については折り機のマニュアルを参照ください。

手順	操作内容	画面																										
1	[折りプリセット]ボタンを押します。																											
2	[新規]ボタンを押します。																											
3	名前 プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。																											
4	タイトルブロック認識を使用 チェックを付けると、自動タイトルブロック位置の自動認識機能が有効になります。																											
5	折りテーブル 折りパラメーターの設定をおこないます。	 <table border="1" data-bbox="823 1473 1311 1912"> <thead> <tr> <th colspan="2">折りテーブルアイコン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>用紙幅</td></tr> <tr><td>2</td><td>折りスタイル</td></tr> <tr><td>3</td><td>タイトルブロック位置</td></tr> <tr><td>4</td><td>印字位置</td></tr> <tr><td>5</td><td>回転（縦置き）</td></tr> <tr><td>6</td><td>回転（横置き）</td></tr> <tr><td>7</td><td>短辺最小</td></tr> <tr><td>8</td><td>短辺最大</td></tr> <tr><td>9</td><td>長辺最小</td></tr> <tr><td>10</td><td>長辺最大</td></tr> <tr><td>11</td><td>カット長にスナップ</td></tr> <tr><td>12</td><td>コピー間のディレイ</td></tr> </tbody> </table>	折りテーブルアイコン		1	用紙幅	2	折りスタイル	3	タイトルブロック位置	4	印字位置	5	回転（縦置き）	6	回転（横置き）	7	短辺最小	8	短辺最大	9	長辺最小	10	長辺最大	11	カット長にスナップ	12	コピー間のディレイ
折りテーブルアイコン																												
1	用紙幅																											
2	折りスタイル																											
3	タイトルブロック位置																											
4	印字位置																											
5	回転（縦置き）																											
6	回転（横置き）																											
7	短辺最小																											
8	短辺最大																											
9	長辺最小																											
10	長辺最大																											
11	カット長にスナップ																											
12	コピー間のディレイ																											

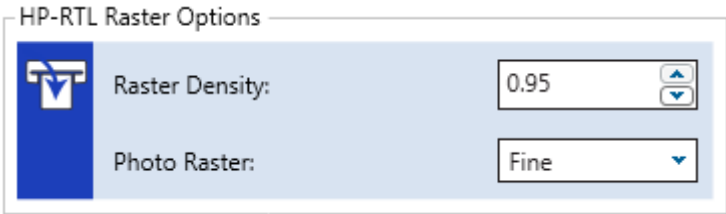

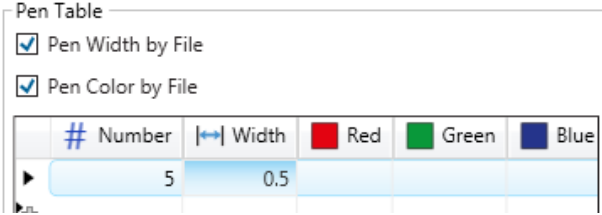
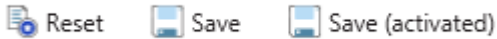
手順	操作内容	画面
6	<p>用紙幅</p> <p>使用する用紙の幅を選択します。</p>	
7	<p>折りスタイル</p> <p>使用する折りスタイルを選択します。</p>	
8	<p>タイトルブロック位置</p> <p>タイトルブロックの位置を選択します。</p> <p>⚠ 注意</p> <p>"タイトルブロック認識を使用"にチェックが付いている場合、タイトルブロックをどこにするか指定する必要があります。</p>	
9	<p>印字位置</p> <p>左・右・中央を選択します。</p> <p>⚠ 注意</p> <p>画像が用紙サイズよりも小さい場合、画像を左・中央・右に移動します。</p>	

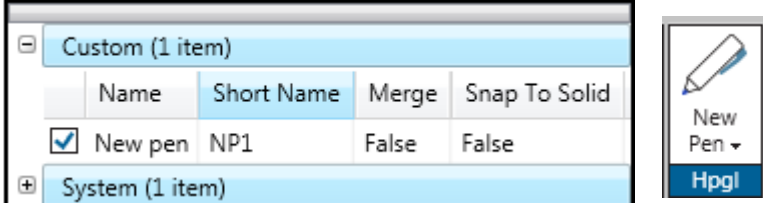
手順	操作内容	画面
10	<p>回転（縦置き）</p> <p>縦置き原稿の回転を設定します。</p>	
11	<p>回転（横置き）</p> <p>横置き原稿の回転を設定します。</p>	
12	<p>短辺最小 短辺最大 長辺最小 長辺最大</p> <p>画像の幅と高さの最小と最大を設定し、ソフトウェアに図面サイズを認識させ、用紙幅・折りスタイル・印字位置・カット長にスナップ・コピー間のディレイを適用させます。</p>	
13	<p>カット長にスナップ</p> <p>後端に余白を追加します。</p>	
14	<p>コピー間のディレイ</p> <p>高速プリンター使用時のディレイ</p>	<p>例："コピー間のディレイ"を無効にした場合。</p> 

手順	操作内容	画面
15	<p>[保存]を押すと、折りプリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、折りプリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）</p>	
16	<p>新しい折りプリセット</p> <p>新しい折りプリセットがカスタムの下側の左側に表示されます。</p>	
17	<p>KIP PrintProから折る</p> <p>折りプリセットを保存して有効にすると、そのプリセットが適用できるようになります。</p> <p>折りボタンの矢印を押して、作成した折りプリセットを選択します。</p>	
18	<p>選択ファイル</p> <p>選択した折りプリセットが適用されていることが折りのコラムに表示されます。</p>	

5.11 HP-GL プリセット

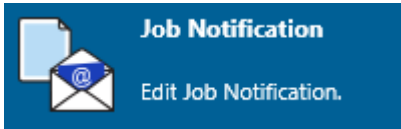

手順	操作内容	画面
1	[HP-GLプリセット]ボタンを押します。	
2	[新規]ボタンを押します。	
3	<p>名前</p> <p>プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。</p>	<p>Name: <input type="text" value="New Pen"/></p>
4	<p>ベクターオプション</p> <p>使用する項目を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 線幅の補正 ベクターラインの線幅のピクセルの増減をおこないます。太い線の補正には、負の値を、細い線の補正には、正の値を設定します。 ▪ ベクターラインディザパターン 3種類のディザパターンを選択できます。適したパターンを選択してください。 ▪ ラインの先端を丸める ベクターラインの先端を丸めます。 ▪ マージ 異なる色のラインを混合します。適用しない場合、プロットファイル内のレイヤーに従って上書きします。 ▪ 純色で印刷 	

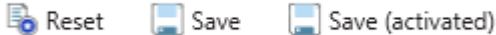
手順	操作内容	画面
5	<p>HP-RTLラスタオプション設定</p> <ul style="list-style-type: none"> ラスタ濃度 埋め込まれたラスタイメージの濃度レベルを修正します。調整範囲は、0~100です。値が大きいと画像が濃くなります。 <p>参考</p> <p>濃度レベルは、テキストフィールドにキーボードから入力することもできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> フォトディザパターン 3種類のラスタディザパターンを選択できますので、適したパターンを選択してください。 	
6	<p>追加設定</p> <p>特定のHP-GLオプションを使用する場合に設定します。</p>	
7	<p>ペンテーブル</p> <p>必要に応じて、特定のペンの操作をおこないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ファイルの線幅を使用 ファイル内の線幅を使用します。 ファイルの色を使用 ファイル内の色を使用します。 手動 ペン番号、線幅、色の値を入力して特定のペン、または、複数のペンを操作します。 	
8	<p>[保存]を押すと、HP-GLプリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、HP-GLプリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。(プリセットは保存されません。)</p>	

手順	操作内容	画面												
9	<p>新しいペン設定が左パネルに表示されます。</p> <p>このペン設定は、KIP PrintPro、及び、他のKIPアプリケーションで使用可能となります</p>	 <table border="1" data-bbox="710 436 1348 638"> <thead> <tr> <th colspan="4">Custom (1 item)</th> </tr> <tr> <th>Name</th> <th>Short Name</th> <th>Merge</th> <th>Snap To Solid</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>New pen</td> <td>NP1</td> <td>False</td> </tr> </tbody> </table> <p>System (1 item)</p>	Custom (1 item)				Name	Short Name	Merge	Snap To Solid	<input checked="" type="checkbox"/>	New pen	NP1	False
Custom (1 item)														
Name	Short Name	Merge	Snap To Solid											
<input checked="" type="checkbox"/>	New pen	NP1	False											

5.12 ジョブ通知

ジョブが出力されたことをユーザーに通知します。配信するメッセージは、作成できます。

手順	操作内容	画面
1	[ジョブ通知]ボタンを押します。	
2	[新規]ボタンを押します。	
3	名前 プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。	<p>Name: <input type="text" value="Job Done"/></p>
4	イベント種類 通知を送るタイミングを選択します。	<p>Event Types:</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> Job Received <input checked="" type="checkbox"/> Job Done <input type="checkbox"/> Job Error
5	配信するメッセージの件名を設定します。	<p>Message Text Options</p> <p>Message Subject:</p> <input type="text" value="Job Event: {JOB_TICKET} on {PRINTER_NAME} at IP Address: {PRINTER_IP}"/>
6	配信するメッセージの本文を入力します。 メッセージのマクロも選択可能です。	<p>Message Text:</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>The Job {JOB_TICKET} reports a status change: {EVENT_MESSAGE}</p> </div> <p>EVENTMESSAGE DATETIME JOBTICKET USER JOBNO DESCRIPTION</p>
7	通知メールを配信する宛先のメールアドレスを追加します。	<p>Recipients:</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>info@kipamerica.com</p> </div> <p><input checked="" type="checkbox"/> Include job owner</p>

手順	操作内容	画面
8	<p>[保存]を押すと、ジョブ通知プリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、ジョブ通知プリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）</p>	

5.13 プリンター通知

手順	操作内容	画面
1	[プリンター通知]ボタンを押します。	
2	[新規]ボタンを押します。	
3	<p>名前</p> <p>プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。</p>	<p>Name: <input type="text" value="Media Empty"/></p>
4	<p>イベント種類</p> <p>通知を送るタイミングを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 用紙切れ KIPプリンターで用紙切れが発生した時に通知します。 紙詰まり KIPプリンターで紙詰まりが発生した時に通知します。 トナーなし KIPプリンターでトナーなしになった時に通知します。 廃トナーフル KIPカラープリンターで廃トナーボックスが満杯になった時に通知します。 サービスコールエラー KIPプリンターでサービスコールが必要なエラーが発生した時に通知します。 	<p>Event Types:</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> Media Empty <input type="checkbox"/> Paper Jam <input type="checkbox"/> Toner Empty <input type="checkbox"/> Waste Full <input type="checkbox"/> General Error
5	<p>宛先</p> <p>通知メールを配信する宛先のメールアドレスを追加します。</p> <p>エラー発生時に通知メッセージを配信します。</p>	<p>Recipients:</p> <p><input type="text" value="info@kipamerica.com"/></p>

手順	操作内容	画面
6	<p>メッセージテキストオプション</p> <p>デフォルトを使用、もしくは、新しくメッセージの件名を入力します。</p>	
7	<p>本文</p> <p>配信するメッセージの本文を入力します。メッセージのマクロも選択可能です。</p>	
8	<p>[保存]を押すと、プリンター通知プリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、プリンター通知プリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。（プリセットは保存されません。）</p>	
9	<p>新しい通知は、左パネルに表示されます。</p> <p>この通知は、System Kに設定され、イベントが発生した時に通知メッセージが配信されます。</p>	

5.14 課金通知

手順	操作内容	画面
1	[課金通知]ボタンを押します。	
2	[新規]ボタンを押します。	
3	<p>名前</p> <p>プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。</p>	<p>Name: <input type="text" value="Monthly Report"/></p>
4	<p>イベント種類</p> <p>通知を送るタイミングを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> メンテナンスレポート KIPプリンターのカウンター値 (Sq.FT / Meter) が設定した値に到達すると通知します。 月報 指定した日付、時間に本文に設定したプリントデータの全てを通知します。 週報 指定した日付、時間に本文に設定したプリントデータの全てを通知します。 未加工の情報を添付する Excelで利用可能な未加工の情報を添付して通知します。 	
5	<p>宛先</p> <p>通知メールを配信する宛先のメールアドレスを追加します。</p>	<p>Recipients:</p> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <input type="text" value="info@kipamerica.com"/> </div>


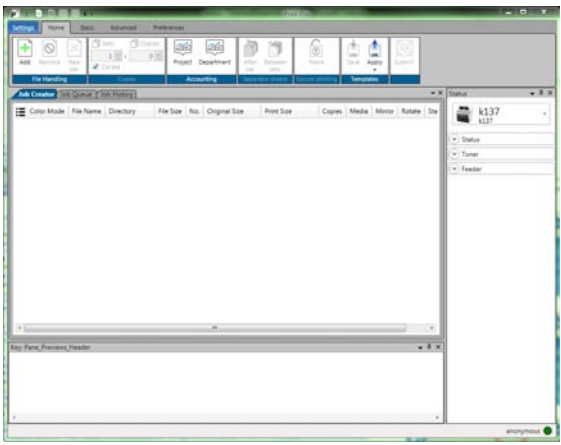

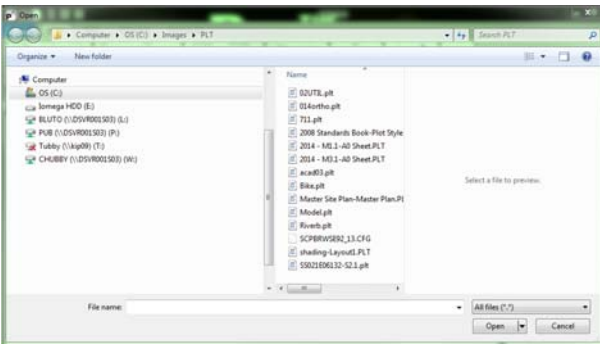
手順	操作内容	画面
6	<p>メッセージテキストオプション</p> <p>デフォルトを使用、もしくは、新しくメッセージの件名を入力します。</p>	
7	<p>本文</p> <p>配信するメッセージの本文を入力します。メッセージのマクロも選択可能です。</p>	
8	<p>[保存]を押すと、課金通知プリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、課金通知プリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。(プリセットは保存されません。)</p>	
9	<p>新しい通知は、左パネルに表示されます。</p> <p>この通知は、System Kに設定され、イベントが発生した時に通知メッセージが配信されます。</p>	

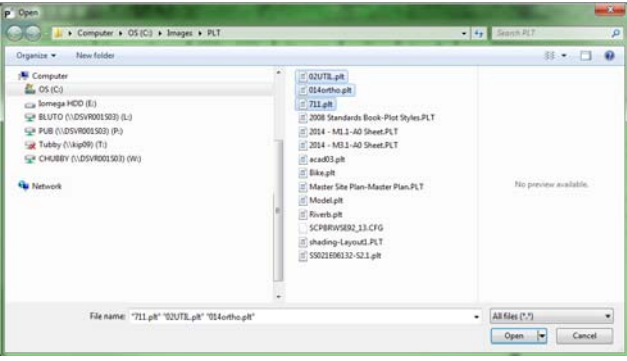
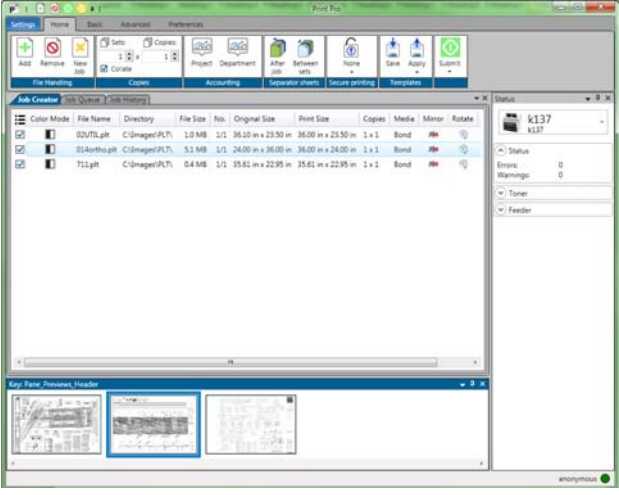
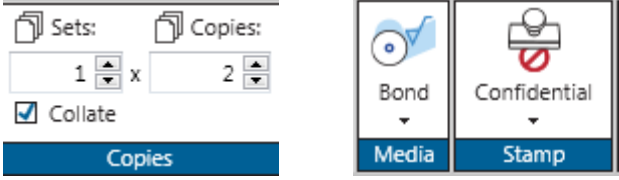
6. KIP PrintPro の使用方法

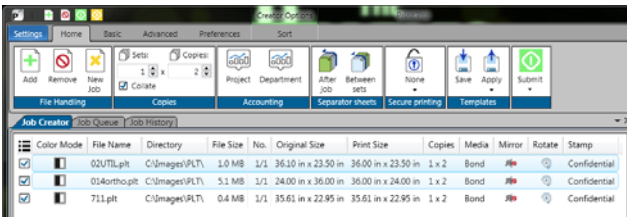

6.1 使用例

KIP PrintProソフトウェアでジョブを作成する方法を説明します。


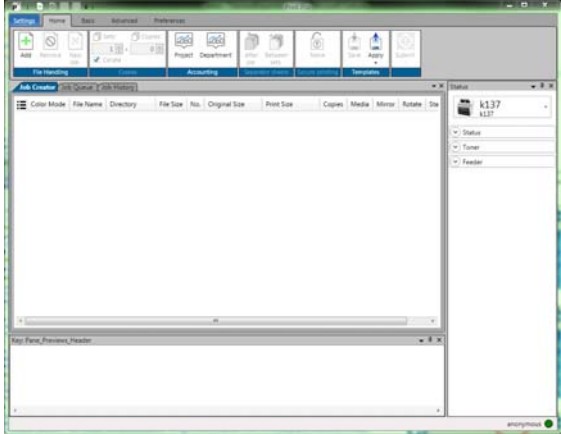

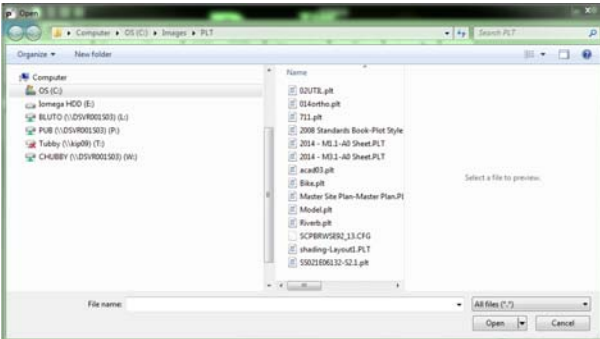
6.1.1 使用例 1 (KIP PrintPro から基本的な設定のジョブを出力する)

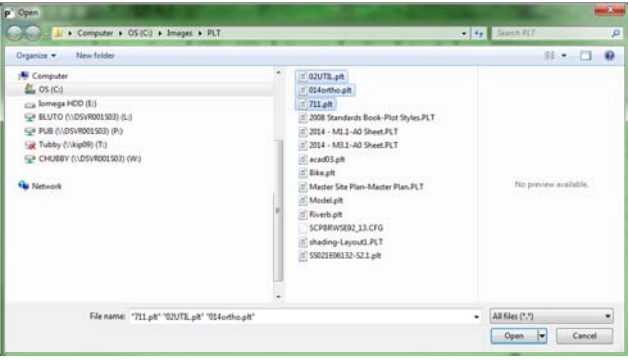
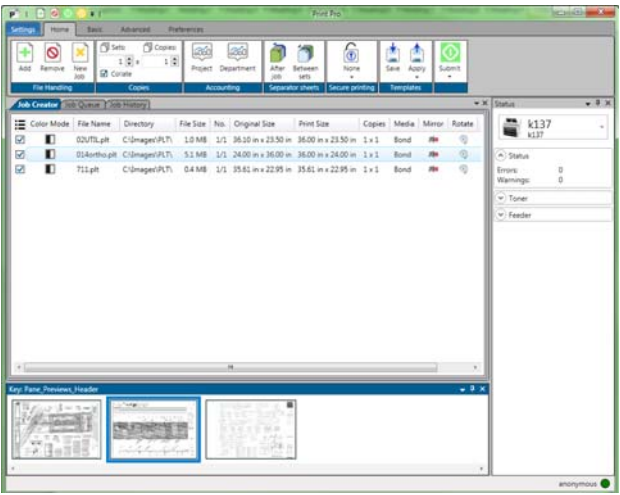
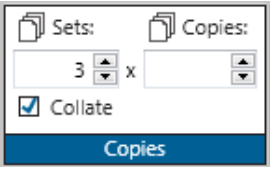
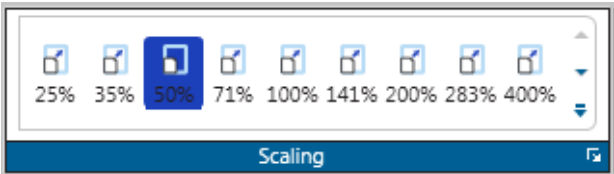
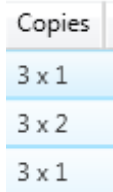
手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されているフォルダーを参照します。	

手順	操作内容	画面
5	<p>出力するファイルを選択して、[開く]を押します。</p> <p>参考</p> <p>CTRLキーを押しながら、ファイルを選択すると複数選択が可能です。</p> <p>また、Shiftキーを押しながら、ファイルを選択すると範囲選択が可能です。</p>	
6	<p>ファイルがジョブ作成に追加されます。</p> <p>ジョブ作成に追加されたファイルから変更を適用する全てのファイル（または、一部のファイル）を選択します。</p>	
7	<p>出力前にジョブの簡単な変更をおこなうことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームタブ プリント枚数を変更します。 基本タブ 用紙やスタンプの選択をおこないます。 	

手順	操作内容	画面
8	<p>ジョブ作成で変更した項目が適用されたことを確認します。</p> <p>ここでは、部数とスタンプを変更です。</p>	
9	<p>[実行]ボタンを押します。</p>	


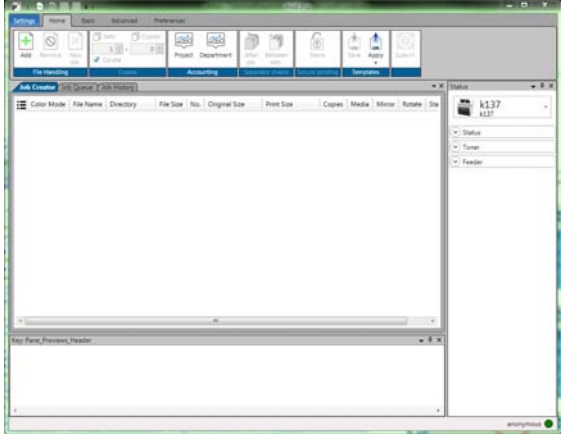

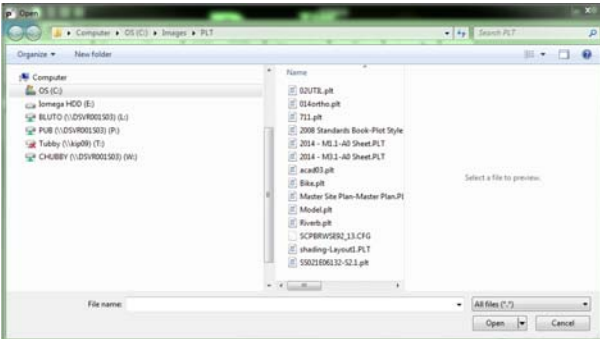
6.1.2 使用例 2 (KIP PrintPro から高度な設定のジョブを出力する)

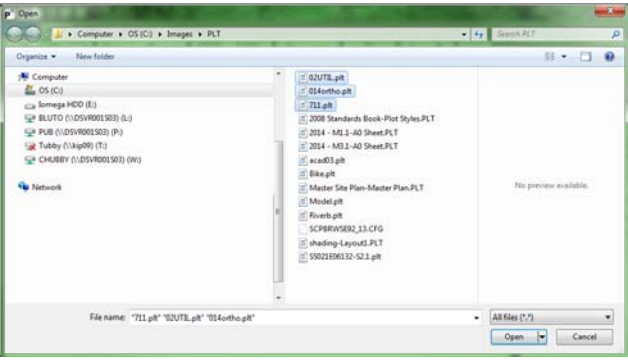
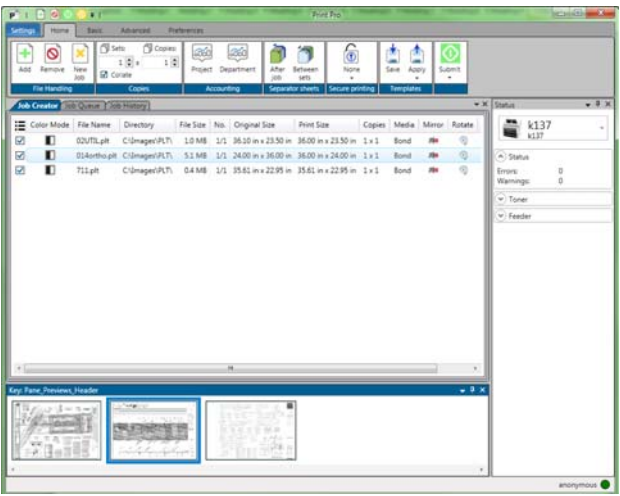
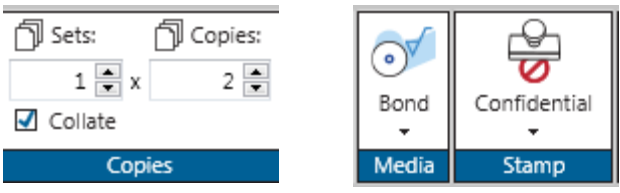
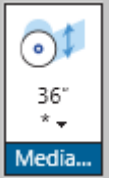
手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されているフォルダーを参照します。	

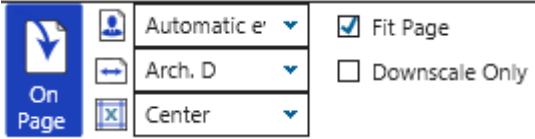
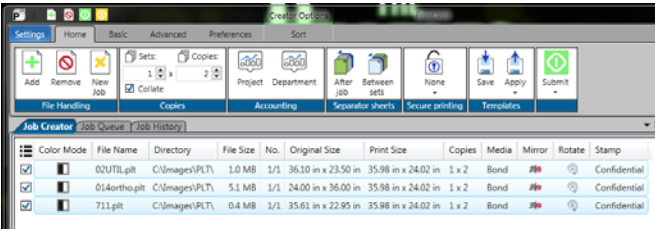

手順	操作内容	画面
5	<p>出力するファイルを選択して、[開く]を押します。</p> <p>参考</p> <p>CTRLキーを押しながら、ファイルを選択すると複数選択が可能です。</p> <p>また、Shiftキーを押しながら、ファイルを選択すると範囲選択が可能です。</p>	
6	<p>ファイルがジョブ作成に追加されます。</p> <p>ジョブ作成に追加されたファイルから変更を適用する全てのファイル（または、一部のファイル）を選択します。</p>	
7	<p>出力する前に、設定を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームタブ セット数を"3"に変更。 基本タブ 拡大 / 縮小で50%を選択。 2番目のファイルを選択して、部数を"2"に変更。 	  

手順	操作内容	画面																																																
8	基本タブの用紙サイズでプリンターが最適なロール幅を選択できるよう[Auto]を選択します。																																																	
9	<p>ジョブ作成で変更した項目が適用されたことを確認します。 ここでは、部数とプリントサイズです。</p> <p>このジョブは、最適なロール紙に50%で3セット出力されます。</p> <p>また、2番目のファイルは、2部ずつ出力されます。</p>	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Color Mode</th> <th>File Name</th> <th>Directory</th> <th>File Size</th> <th>No.</th> <th>Original Size</th> <th>Print Size</th> <th>Copies</th> <th>Media</th> <th>Mirror</th> <th>Rotate</th> <th>Sta</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>02UTIL.plt</td> <td>C:\Images\PLT\</td> <td>1.0 MB</td> <td>1/1</td> <td>36.10 in x 23.50 in</td> <td>18.00 in x 11.75 in</td> <td>3 x 1</td> <td>Bond</td> <td>非</td> <td>⊞</td> <td>No</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>014ortho.plt</td> <td>C:\Images\PLT\</td> <td>5.1 MB</td> <td>1/1</td> <td>24.00 in x 36.00 in</td> <td>18.00 in x 12.00 in</td> <td>3 x 2</td> <td>Bond</td> <td>非</td> <td>⊞</td> <td>No</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>711.plt</td> <td>C:\Images\PLT\</td> <td>0.4 MB</td> <td>1/1</td> <td>35.61 in x 22.95 in</td> <td>17.80 in x 11.48 in</td> <td>3 x 1</td> <td>Bond</td> <td>非</td> <td>⊞</td> <td>No</td> </tr> </tbody> </table>	Color Mode	File Name	Directory	File Size	No.	Original Size	Print Size	Copies	Media	Mirror	Rotate	Sta	<input checked="" type="checkbox"/>	02UTIL.plt	C:\Images\PLT\	1.0 MB	1/1	36.10 in x 23.50 in	18.00 in x 11.75 in	3 x 1	Bond	非	⊞	No	<input checked="" type="checkbox"/>	014ortho.plt	C:\Images\PLT\	5.1 MB	1/1	24.00 in x 36.00 in	18.00 in x 12.00 in	3 x 2	Bond	非	⊞	No	<input checked="" type="checkbox"/>	711.plt	C:\Images\PLT\	0.4 MB	1/1	35.61 in x 22.95 in	17.80 in x 11.48 in	3 x 1	Bond	非	⊞	No
Color Mode	File Name	Directory	File Size	No.	Original Size	Print Size	Copies	Media	Mirror	Rotate	Sta																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	02UTIL.plt	C:\Images\PLT\	1.0 MB	1/1	36.10 in x 23.50 in	18.00 in x 11.75 in	3 x 1	Bond	非	⊞	No																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	014ortho.plt	C:\Images\PLT\	5.1 MB	1/1	24.00 in x 36.00 in	18.00 in x 12.00 in	3 x 2	Bond	非	⊞	No																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	711.plt	C:\Images\PLT\	0.4 MB	1/1	35.61 in x 22.95 in	17.80 in x 11.48 in	3 x 1	Bond	非	⊞	No																																							
10	[実行]ボタンを押します。																																																	
11	<p>以下のように出力されます。</p> <p><u>1セット目</u> ファイル1、ファイル2、ファイル2、ファイル3</p> <p><u>2セット目</u> ファイル1、ファイル2、ファイル2、ファイル3</p> <p><u>3セット目</u> ファイル1、ファイル2、ファイル2、ファイル3</p>																																																	

6.1.3 使用例 3 (KIP PrintPro から高度な設定のジョブを出力する)


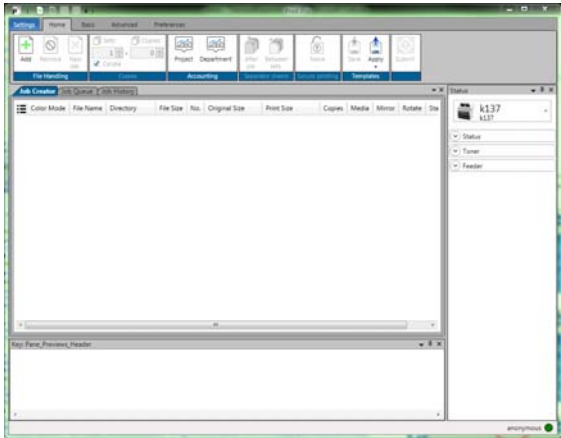

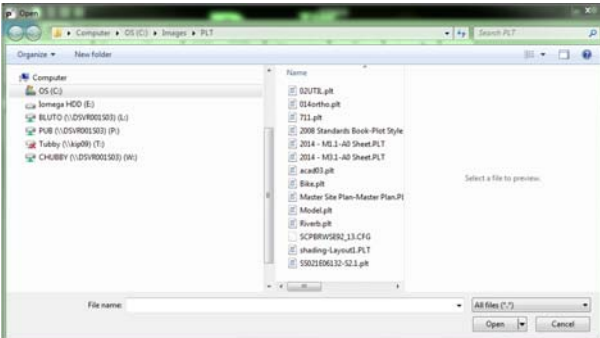
手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されているフォルダーを参照します。	

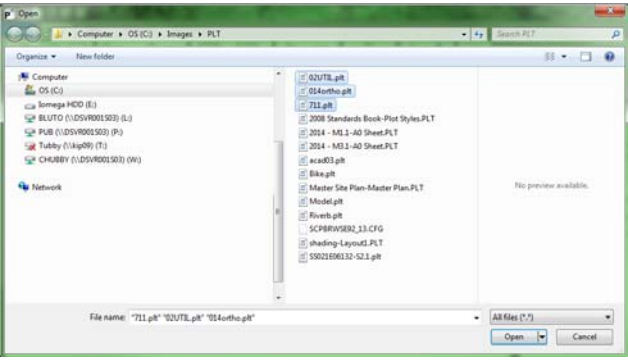
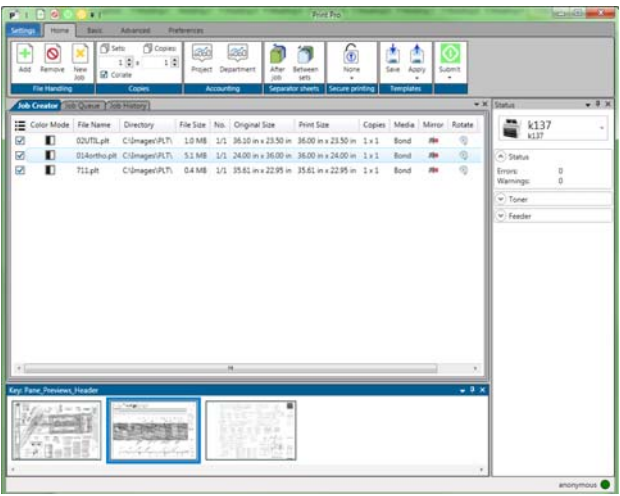

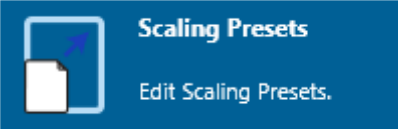

手順	操作内容	画面
5	<p>出力するファイルを選択して、[開く]を押します。</p> <p>参考</p> <p>CTRLキーを押しながら、ファイルを選択すると複数選択が可能です。</p> <p>また、Shiftキーを押しながら、ファイルを選択すると範囲選択が可能です。</p>	
6	<p>ファイルがジョブ作成に追加されます。</p> <p>ジョブ作成に追加されたファイルから変更を適用する全てのファイル（または、一部のファイル）を選択します。</p>	
7	<p>出力する前に、設定を変更します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームタブ セット数を"2"に変更。 基本タブ 用紙を"普通紙"に変更、スタンプを"Confidential"に変更。 	
8	<p>基本タブの用紙サイズで"36インチ"を選択します。</p>	

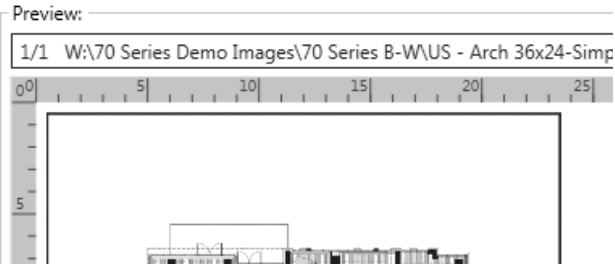
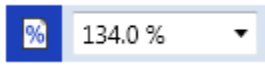
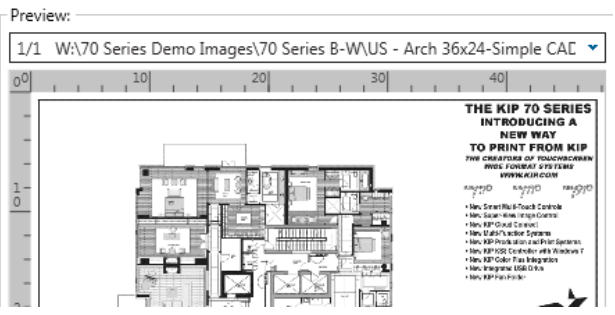
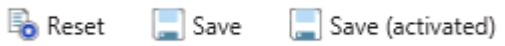
手順	操作内容	画面																																																
9	<p>拡張タブを選択し、全てのファイルを選択します。 (選択したファイルはハイライトされます。)</p> <p>"ページ指定"を選択して、用紙サイズを"Arch D"に変更、"倍率自動調整"にチェックを付けます。</p>																																																	
10	<p>ジョブ作成で変更した項目が適用されたことを確認します。 ここでは、"部数"、"スタンプ"、"プリントサイズ"です。</p>	 <table border="1" data-bbox="759 869 1417 954"> <thead> <tr> <th>Color Mode</th> <th>File Name</th> <th>Directory</th> <th>File Size</th> <th>No.</th> <th>Original Size</th> <th>Print Size</th> <th>Copies</th> <th>Media</th> <th>Mirror</th> <th>Rotate</th> <th>Stamp</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>02UTIL.plt</td> <td>C:\Images\PLT\</td> <td>1.0 MB</td> <td>1/1</td> <td>36.10 in x 23.50 in</td> <td>35.98 in x 24.02 in</td> <td>1 x 2</td> <td>Bond</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Confidential</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>014Ortho.plt</td> <td>C:\Images\PLT\</td> <td>5.1 MB</td> <td>1/1</td> <td>24.00 in x 36.00 in</td> <td>35.98 in x 24.02 in</td> <td>1 x 2</td> <td>Bond</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Confidential</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>711.plt</td> <td>C:\Images\PLT\</td> <td>0.4 MB</td> <td>1/1</td> <td>35.61 in x 22.95 in</td> <td>35.98 in x 24.02 in</td> <td>1 x 2</td> <td>Bond</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>Confidential</td> </tr> </tbody> </table>	Color Mode	File Name	Directory	File Size	No.	Original Size	Print Size	Copies	Media	Mirror	Rotate	Stamp	<input checked="" type="checkbox"/>	02UTIL.plt	C:\Images\PLT\	1.0 MB	1/1	36.10 in x 23.50 in	35.98 in x 24.02 in	1 x 2	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Confidential	<input checked="" type="checkbox"/>	014Ortho.plt	C:\Images\PLT\	5.1 MB	1/1	24.00 in x 36.00 in	35.98 in x 24.02 in	1 x 2	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Confidential	<input checked="" type="checkbox"/>	711.plt	C:\Images\PLT\	0.4 MB	1/1	35.61 in x 22.95 in	35.98 in x 24.02 in	1 x 2	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Confidential
Color Mode	File Name	Directory	File Size	No.	Original Size	Print Size	Copies	Media	Mirror	Rotate	Stamp																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	02UTIL.plt	C:\Images\PLT\	1.0 MB	1/1	36.10 in x 23.50 in	35.98 in x 24.02 in	1 x 2	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Confidential																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	014Ortho.plt	C:\Images\PLT\	5.1 MB	1/1	24.00 in x 36.00 in	35.98 in x 24.02 in	1 x 2	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Confidential																																							
<input checked="" type="checkbox"/>	711.plt	C:\Images\PLT\	0.4 MB	1/1	35.61 in x 22.95 in	35.98 in x 24.02 in	1 x 2	Bond	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	Confidential																																							
11	<p>[実行]ボタンを押します。</p>																																																	
12	<p>以下のように出力されます。</p> <p>36インチのロール紙で、スタンプ付きで36×24インチに合わせて、拡大 / 縮小して、2部ずつ出力します。</p> <p>▲ 注意</p> <p>指定したロール紙が搭載されていない場合は、出力されません。</p>																																																	

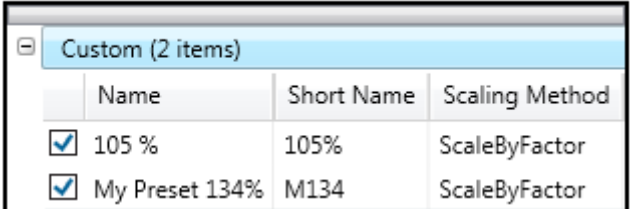
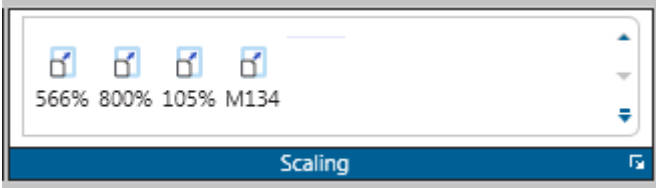
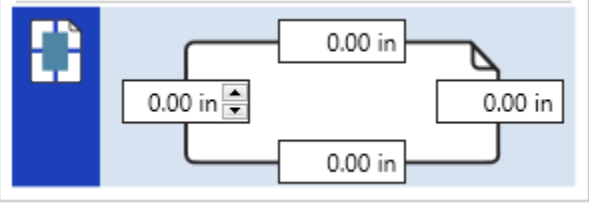
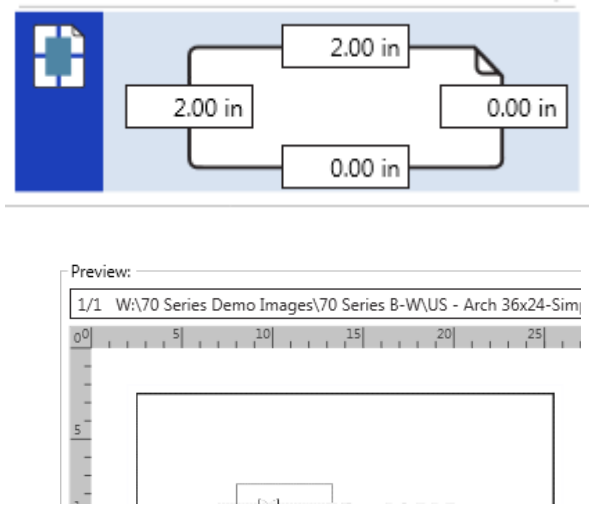
6.1.4 使用例 4 (カスタム倍率設定)

カスタム倍率プリセットの作成方法と使用方法を説明します。

手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	ファイルが保存されているフォルダーを参照します。	

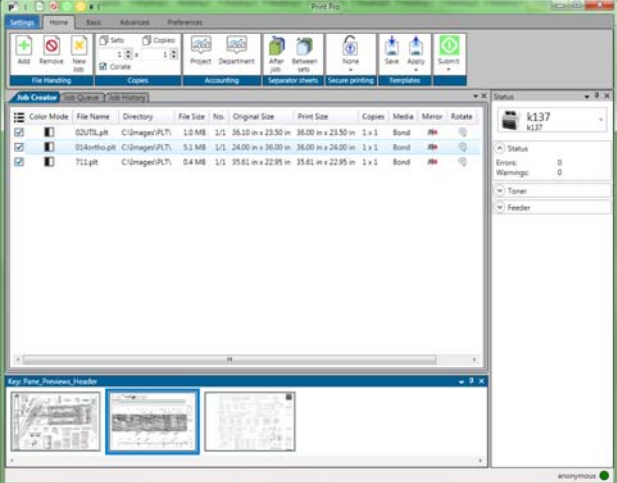
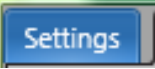
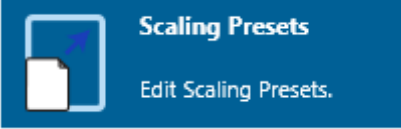

手順	操作内容	画面
5	<p>出力するファイルを選択して、[開く]を押します。</p> <p>参考</p> <p>CTRLキーを押しながら、ファイルを選択すると複数選択が可能です。</p> <p>また、Shiftキーを押しながら、ファイルを選択すると範囲選択が可能です。</p>	
6	<p>ファイルがジョブ作成に追加されます。</p> <p>ジョブ作成に追加されたファイルから変更を適用する全てのファイル（または、一部のファイル）を選択します。</p>	
7	<p>[設定]タブを選択します。</p>	
8	<p>[倍率プリセット]ボタンを押します。</p>	
9	<p>[新規]ボタンを押します。</p> <p>参考</p> <p>既存のプリセットをコピーして、編集することもできます。</p>	

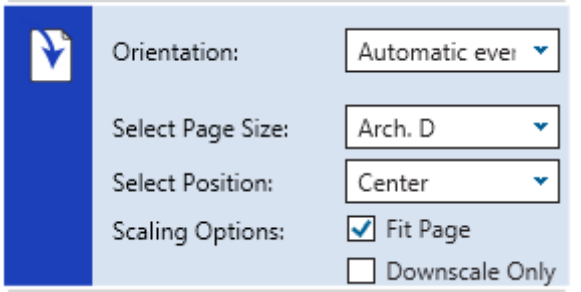
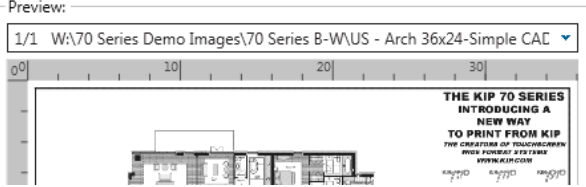
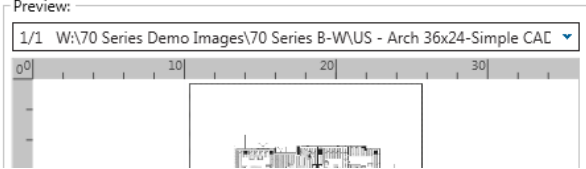
手順	操作内容	画面
10	<p>名前</p> <p>プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。</p> <p>ここでは、カスタム倍率設定を"My Preset 134%"という名前で作成します。</p>	<p>Name: <input type="text" value="My Preset 134%"/></p>
11	<p>プレビューにイメージとサイズが表示されます。</p> <p>[%]ボタンを押して、値を"134"に変更します。</p>	<p><u>100%表示</u></p>  <p>↓</p> <p><u>134%に変更</u></p>  <p>↓</p> <p><u>134%表示</u></p> 
12	<p>[保存]を押すと、課金通知プリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、課金通知プリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。(プリセットは保存されません。)</p>	

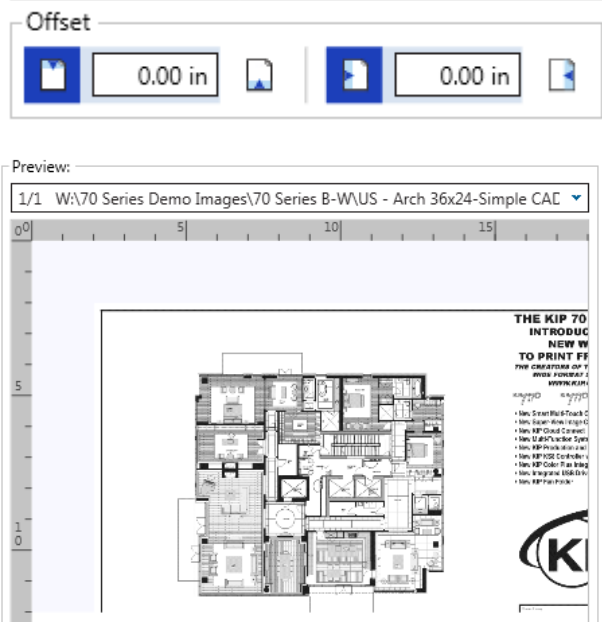
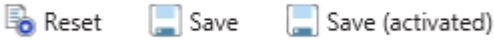
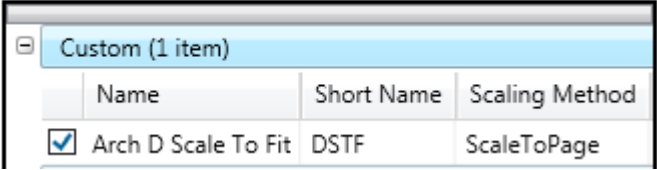
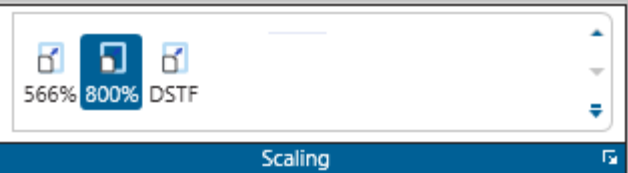
手順	操作内容	画面									
13	新しい倍率プリセットが左パネルに表示されます。	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>Name</th> <th>Short Name</th> <th>Scaling Method</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> 105 %</td> <td>105%</td> <td>ScaleByFactor</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> My Preset 134%</td> <td>M134</td> <td>ScaleByFactor</td> </tr> </tbody> </table>	Name	Short Name	Scaling Method	<input checked="" type="checkbox"/> 105 %	105%	ScaleByFactor	<input checked="" type="checkbox"/> My Preset 134%	M134	ScaleByFactor
Name	Short Name	Scaling Method									
<input checked="" type="checkbox"/> 105 %	105%	ScaleByFactor									
<input checked="" type="checkbox"/> My Preset 134%	M134	ScaleByFactor									
14	倍率プリセットは、KIP PrintProの基本タブおよび他のKIPアプリケーションで使用可能となります。										
15	余白が必要な場合は、余白セクションを選択します。										
16	余白を入力すると、プレビューに余白が適用されて表示されます。										

6.1.5 使用例 5 (用紙サイズに合わせたカスタム倍率設定)

手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	 <p>Add</p>
4	ファイルが保存されているフォルダーを参照します。	
5	<p>出力するファイルを選択して、[開く]を押します。</p> <p>参考</p> <p>CTRLキーを押しながら、ファイルを選択すると複数選択が可能です。</p> <p>また、Shiftキーを押しながら、ファイルを選択すると範囲選択が可能です。</p>	


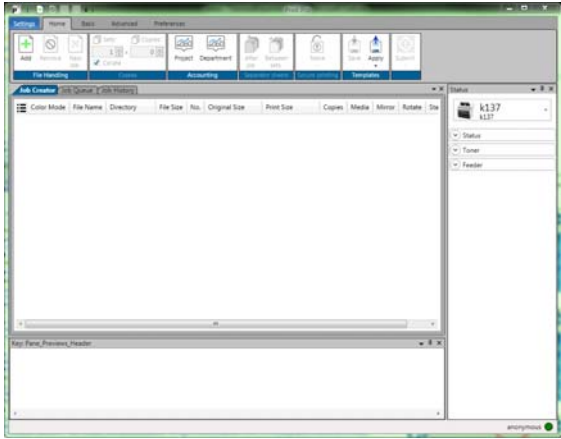

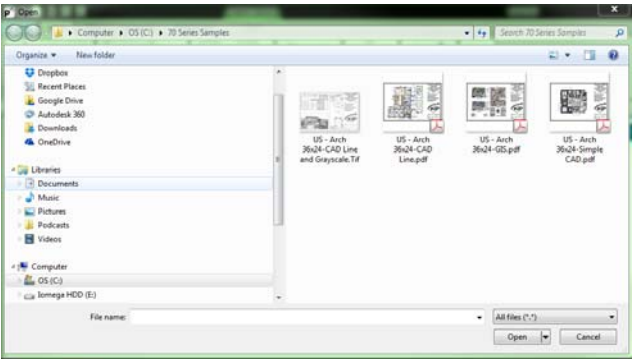
手順	操作内容	画面
6	<p>ファイルがジョブ作成に追加されます。</p> <p>ジョブ作成に追加されたファイルから変更を適用する全てのファイル（または、一部のファイル）を選択します。</p>	
7	<p>[設定]タブを選択します。</p>	
8	<p>[倍率プリセット]ボタンを押します。</p>	
9	<p>[新規]ボタンを押します。</p> <p>参考</p> <p>既存のプリセットをコピーして、編集することもできます。</p>	
10	<p>名前</p> <p>プリセットのリストとメイン画面に表示される名前です。</p> <p>ここでは、カスタム倍率設定を"Arch D Scale to Fit"という名前で作成します。</p>	<p>Name: <input type="text" value="Arch D Scale to Fit"/></p>

手順	操作内容	画面
11	<p>作成するプリセットの設定をおこないます。</p> <p>ここでは、ページサイズが"Arch D"、自動倍率調整にチェックを付けたプリセットを作成します。</p> <p>プリセットオプション</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ 印刷の向き <ul style="list-style-type: none"> • 自動（長辺） <p>画像の長辺が用紙の長辺と平行になるように画像を回転します。</p> • 自動（短辺） <p>画像の短辺が用紙の長辺と平行になるように画像を回転します。</p> ▪ 位置 <p>リストからイメージの位置を選択します。</p> ▪ 拡大 / 縮小オプション <ul style="list-style-type: none"> • 倍率自動調整 <p>選択した用紙サイズに画像を合わせます。</p> • 縮小のみ <p>選択した設定よりも小さい画像を拡大しません。</p> 	 <p>Preview:</p>  <p>Preview:</p> 

手順	操作内容	画面
12	<p>オフセット</p> <p>上下左右に余白を追加します。</p>	
13	<p>[保存]を押すと、課金通知プリセットが保存されます。</p> <p>[保存後すぐに適用]を押すと、課金通知プリセットはすぐに有効になります。</p> <p>[リセット]を押すと、変更前の状態に戻ります。(プリセットは保存されません。)</p>	
14	<p>新しい倍率プリセットが左パネルに表示されます。</p>	
15	<p>倍率プリセットは、KIP PrintProの基本タブおよび他のKIPアプリケーションで使用可能となります。</p>	

6.2 LPR 出力用のキューを作成する


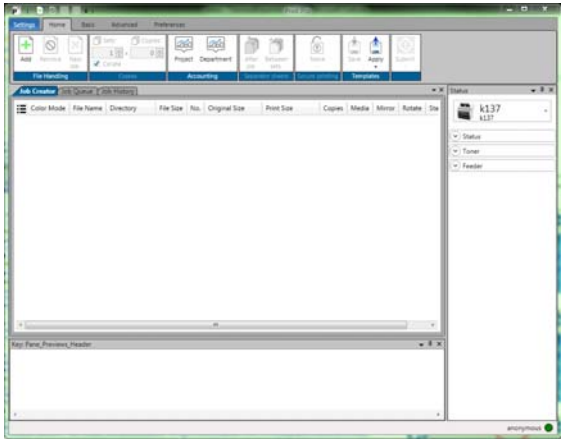

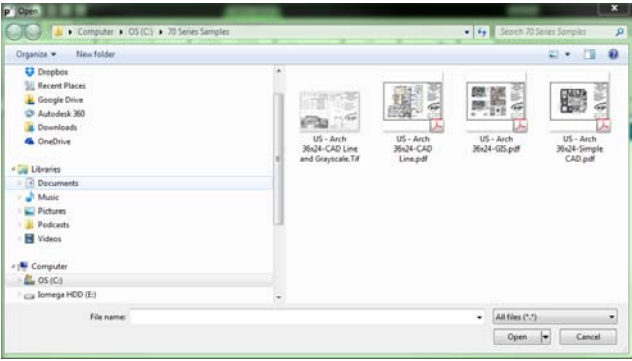
Unix、Macintosh、カスタムアプリケーションから LPR 出力をおこなう際、キューの設定が必要となる場合があります。設定が必要な場合は、KIP PrintPro アプリケーションでテンプレートを作成してキューの設定をおこないます。

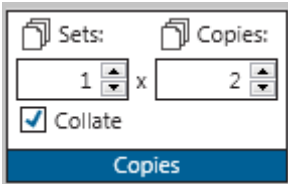
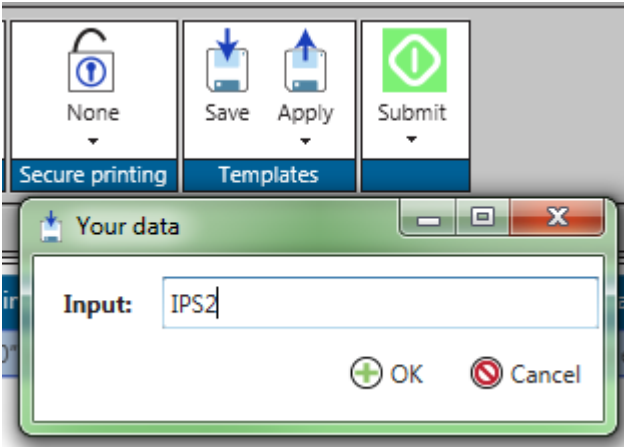
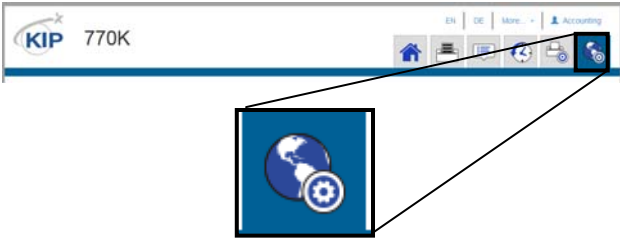

手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	<p>ファイルが保存されているフォルダーを参照し、ジョブマトリクスに追加します。</p> <p>⚠ 注意</p> <p>設定する全ての機能を有効にするためにファイルの追加が必要です。</p>	



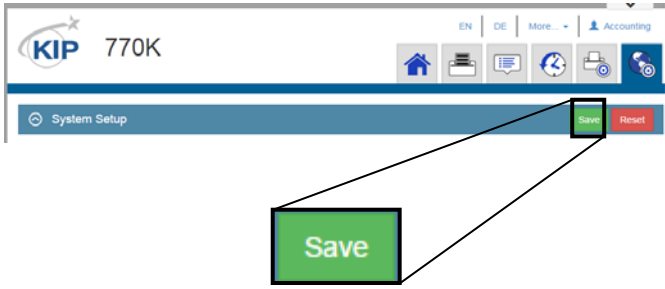

手順	操作内容	画面
5	<p>印刷に必要な設定をおこないます。 この設定は、LPRキューに送信される全てのファイルに適用されます。</p> <p>ここでは、2部出力するように設定します。</p>	
6	<p>テンプレートの[保存]ボタンを押します。</p> <p>テンプレートの名前を入力するウィンドウが表示されます。 (テンプレートの名前は、そのままキュー名になります。)</p> <p>ここでは、キュー名を"IPS2"と設定します。</p> <p>LPRでファイルをKIPプリンターのIPS2に送ると、常に100%で2部出力します。</p>	
7	<p>LPR経由でファイルを送ると、Print Queueに直接送信されます。</p>	
8	<p>2部出力されます。</p>	

6.3 ホットフォルダーを作成する・使用する

ファイルを監視するホットフォルダーの設定をおこなうことができます。
 ファイルをホットフォルダーに入れると、自動的に出力します。
 また、特殊な出力設定ができるホットフォルダーのテンプレートを作成することも可能です。


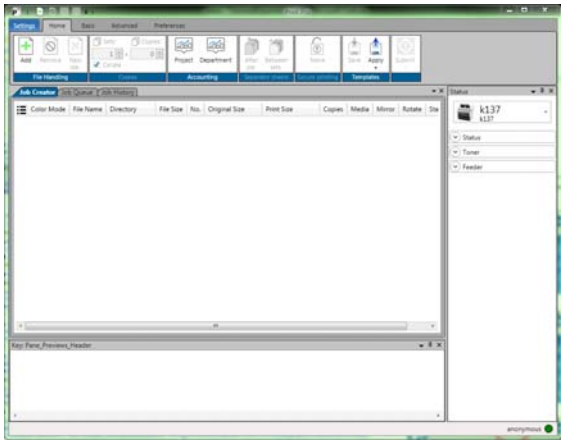

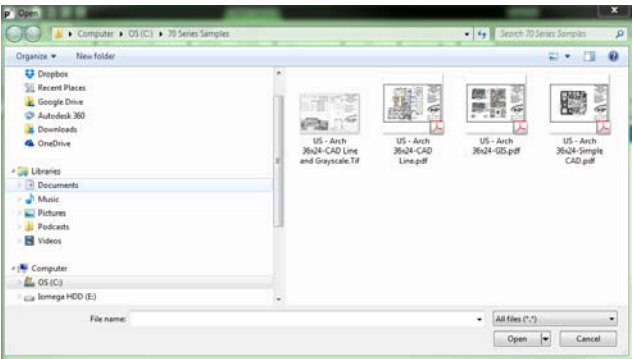
手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	
4	<p>ファイルが保存されているフォルダーを参照し、ジョブマトリクスに追加します。</p> <p>▲ 注意</p> <p>設定する全ての機能を有効にするためにファイルの追加が必要です。</p>	

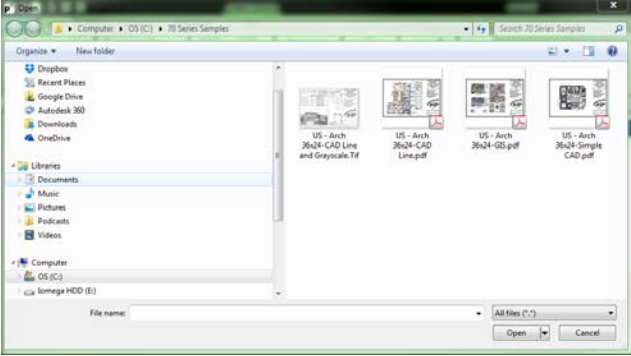
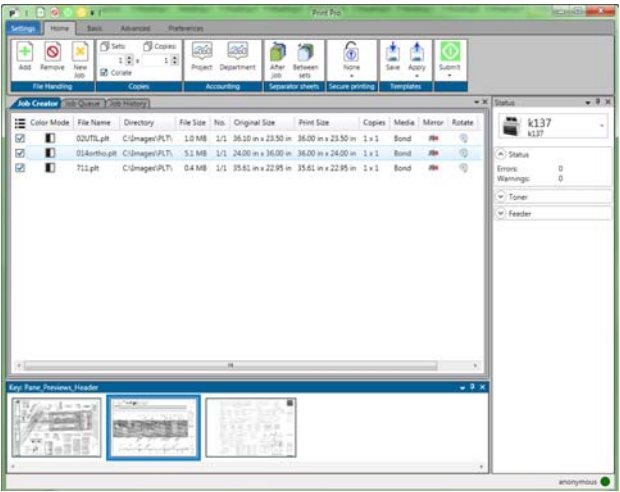
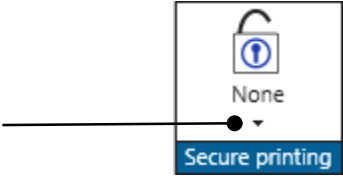
手順	操作内容	画面
5	<p>印刷に必要な設定をおこないます。 この設定は、ホットフォルダーに送信される全てのファイルに適用されます。</p> <p>ここでは、2部出力するように設定します。</p>	
6	<p>テンプレートの[保存]ボタンを押します。</p> <p>テンプレートの名前を入力するウィンドウが表示されます。 (テンプレートの名前は、そのままキュー名になります。)</p> <p>ここでは、キュー名を"IPS2"と設定します。</p> <p>ファイルをKIPプリンターのIPS2のホットフォルダーに送ると、常に100%で2部出力します。</p>	
7	<p>▲ 注意</p> <p>この時点でホットフォルダーとして使用するフォルダーを作成する必要があります。</p> <p>このフォルダーは、読み取り、書き込み、変更、削除の許可が必要です。</p> <p>IT管理者にご相談ください。</p>	
8	<p>KIP PrintPro.Netを開きます。</p> <p>Webブラウザを開き、KIPプリンターのIPアドレスを入力、その後、[システム設定]タブを押します。</p>	
9	<p>[システム設定]ページに、リモートジョブ検索セクションがあります。</p> <p>ここで、ホットフォルダーの設定をおこないます。</p>	

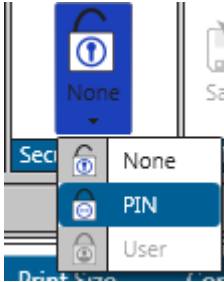
手順	操作内容	画面
10	ホットフォルダー隣の[編集]ボタンを押します。	
11	ホットフォルダー設定画面を開きます。 [新規]ボタンを押して、ホットフォルダーを作成します。	
12	監視するホットフォルダーの情報を正しく入力します。	<p>Name: <input type="text" value="2 Copies"/></p> <p>Path: <input type="text" value="\\ddig888p64\smb"/></p> <p>Use Authentication: <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>Username: <input type="text" value="kip\tjanisse"/></p> <p>Password: <input type="password" value="*****"/></p>
13	テンプレートセクションからホットフォルダーに提供するテンプレートを選択します。 (LPR Queueで設定した) IPS2は、100%で2部出力されます。	<p>Template: <input type="text" value="IPS2"/></p> <p><input type="text" value="IPS1"/></p> <p><input type="text" value="IPS2"/></p>
14	[OK]ボタンを押します。	<p>Name: <input type="text" value="2 Copies"/></p> <p>Path: <input type="text" value="\\ddig888p64\smb"/></p> <p>Use Authentication: <input checked="" type="checkbox"/></p> <p>Username: <input type="text" value="kip\tjanisse"/></p> <p>Password: <input type="password" value="*****"/></p> <p>Template: <input type="text" value="IPS2"/></p> <p><input type="button" value="OK"/> <input type="button" value="Cancel"/></p>
15	システム設定のメインページで[保存]ボタンを押します。 ここで、ホットフォルダー設定が保存されます。	
16	新しく作成したホットフォルダーに入れたファイルは、100%で2部出力されます。	

6.4 セキュアプリントを使用する

ファイルをKIPプリンターに安全に送ります。また、必要な場合のみ、出力ができます。

手順	操作内容	画面
1	KIP PrintProアイコンをダブルクリックして、KIP PrintProを起動します。	
2	メイン画面が開きます。	
3	[追加]ボタンを押します。	 <p>Add</p>
4	ファイルが保存されているフォルダーを参照します。	

手順	操作内容	画面
5	出力するファイルを選択して、[開く]を押します。	
6	ファイルがジョブ作成に追加されます。	
7	[セキュアプリント]のドロップダウンを押します。	

手順	操作内容	画面
8	<p>セキュアプリントモードの何れかを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▪ なし 通常通り出力します。 ▪ PIN PIN番号を入力し、ジョブを送信します。ジョブはプリントキューに表示されますが、関連付けられたPINが入力されるまで出力されません。 ▪ ユーザー KIPPrintProにユーザーがログインした場合、セキュアプリントの実行でユーザーを選択することができます。 KIPプリンターのタッチパネルでログインするまで、そのユーザーが送信した全てのジョブは保留になります。ログインすると、そのユーザーのジョブが出力されます。 	

KIP PrintPro ユーザーガイド (v22, 2015.10.01 発行)

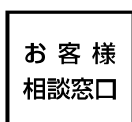
 **お客様相談窓口のご案内**

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社

〒158-8610 東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号

<http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp>



0570-046562

受付時間
● 9:00~17:00
(但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く)

市内通話料金でご利用いただけます。

製造・発行元 桂川電機 株式会社

〒146-8585 東京都大田区下丸子4丁目21番1号

<http://www.kiphq.co.jp>

© 2015 KATSURAGAWA ELECTRIC CO., LTD.

No part of this publication may be copied, reproduced or distributed in any form without express written permission from Katsuragawa Electric Co., Ltd.

本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。